

インクジェットプリンター（複合機）

PX-M887F

EPSON

使い方ガイド

- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。
- ご使用前に本書 4 ページ「製品使用上のご注意」を必ずお読みください。
- 本書はプリンターのセットアップや基本的な使い方、よくあるご質問の対処方法などを説明しています。さらに詳しい製品全般の情報は『ユーザーズガイド (Web)』をご覧ください。



プリンターの基本情報

プリンターのセットアップ

印刷 / コピー / スキャン / ファクスの準備

印刷 / コピー / スキャン / ファクスの流れ

消耗品の交換

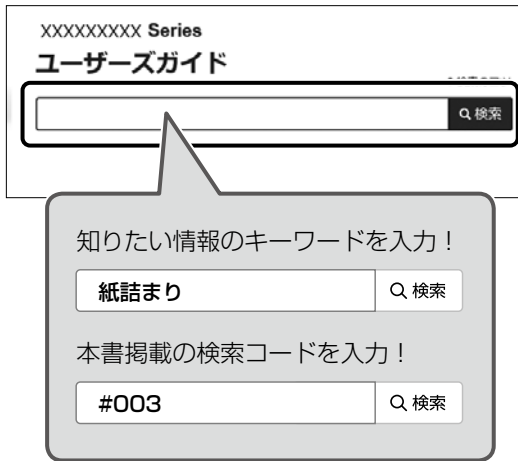
困ったときは

付録

マニュアルのご案内

ユーザーズガイド (Web)

プリンターの使い方や困ったときの対処方法を詳しく説明しています。



検索コードの使い方

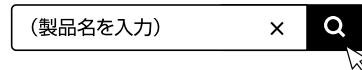
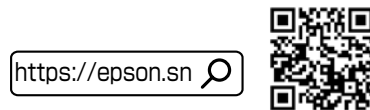
本書掲載の検索コードを『ユーザーズガイド (Web)』で検索すると、該当のページを一発で表示できます。



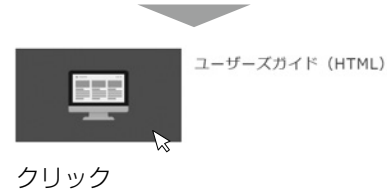
ユーザーズガイド (Web) の見方

epson.sn (ウェブサイト) から見るすることができます。

以下にアクセスしてサイトを開く



[サポート] をクリック



❑ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不相当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

もくじ

マニュアルのご案内	2	アドレス帳の登録	31
もくじ	3	宛先登録	31
製品使用上のご注意	4	文字の入力方法	31
記号の意味	4	コンピューターからの印刷の流れ ...	32
設置	5	コピー操作の流れ	34
電源	5	スキャン操作の流れ	36
取り扱い	6	ファクス操作の流れ	38
インクパックとメンテナンス ボックスの取り扱い	8	消耗品の交換	40
各部の名称	9	インクパックの交換	40
操作パネルの使い方	11	メンテナンスボックスの交換	40
操作ボタンとランプ	11	困ったときは	41
画面の見方と使い方	12	プリンターのヘルプで対処方法を見る	41
セットアップ	13	操作パネルにメッセージが表示された	41
1. 準備	13	詰まった用紙を取り除く	43
2. プリンターの設置	13	きれいに印刷できない	44
3. 付属のセットアップ用インクパック (4色全て) のセット	15	クリーニングをしても目詰まりが 改善されない	46
4. 用紙のセット	16	無線 LAN (Wi-Fi) 接続で印刷できない ...	46
5. 印刷品質の調整	16	ファクスが受信できない / 接続がおかしい ...	46
6. 電話回線の接続	16	受信ファクスをメールに転送できない	47
7. ファクスの初期設定	17	Epson Scan2 が起動しない	47
8. プリンターとデバイスの接続	18	動作音が大きい	47
プリンターモニタリングサービスの設定 ...	19	その他のトラブル	47
印刷用紙のセット	21	プリンターの輸送準備	48
対応用紙とセット可能枚数・設定	21	サービスとサポートのご案内	50
用紙カセットへのセット	24	エプソンサービスパック	50
手差しトレイへのセット	25	保守サービスのご案内	50
封筒のセット	26	お問い合わせ先	52
穴あき用紙のセット	26	お客様診断シート	53
ハガキのセット	27	消耗品のご案内	55
長尺紙のセット	28	純正インクパックの型番	55
原稿のセット	29	メンテナンスボックスの型番	55
原稿台へのセット	29	消耗品の回収と廃棄	55
ADF へのセット	30	よくあるお問い合わせ	56

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

インクジェットプリンター共通の内容のため、お使いの製品に搭載されていない部品の説明も含まれています。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。




 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。		電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		アース接続して使用することを示しています。

その他の記号の意味は以下です。

！重要





必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

設置

 注意	
<p> 本製品を持ち上げる際は、マニュアルで指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。 作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品を移動する際は、水平な状態で移動してください。 傾けたり立てたりすると、スキャナーユニットが開いて、けがをするおそれがあります。</p>	<p> 本製品は重いので、1人で運ばないでください。 開梱や移動の際は2人以上で運んでください。 本製品の質量は製品のマニュアルを参照してください。</p> <p>本製品を移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。 転倒などによる事故のおそれがあります。</p> <p>不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落下によりけがをするおそれがあります。また、傾いた状態ではインクが漏れるおそれがあります。</p> <p>油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気が多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源

 警告	
<p> 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。</p> <p>電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。</p>	<p> AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。</p> <p>破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードを加工しない ・電源コードに重いものを載せない ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・熱器具の近くに配線しない
<p> 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。</p>	

⚠ 警告

	<p>漏電事故防止のため、電源コードにアース線が付いている製品は接地接続を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを65cm以上地中に埋めた物 ・接地工事（D種）を行っている接地端子 <p>アース線の取り付け／取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店に相談してください。</p>		<p>付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。</p> <p>次のような場所にアース線を接続しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス管（引火や爆発の危険があります） ・電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） ・水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）
--	---	--	---

⚠ 注意



	<p>長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>
--	--

取り扱い



⚠ 警告

	<p>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p>		<p>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災のおそれがあります。</p> <p>煙が出たり、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p> <p>アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</p>		
	<p>製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。</p> <p>雷が鳴り出したら、電源コンセントや電話回線に接続されている機器（製品本体、電源コード、電話線）に触れないでください。感電のおそれがあります。</p>		





 警告

	<p>液晶ディスプレイが破損したときは、中の液晶に十分注意してください。</p> <p>万一以下の状態になったときは、応急処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">・皮膚に付着したときは、付着物を拭き取り、水で流し石けんでよく洗い流してください。・目に入ったときは、きれいな水で最低 15 分間洗い流した後、医師の診断を受けてください。・口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。	 <p>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</p> <p>各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。</p> <p>発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p>
---	--	--

 注意

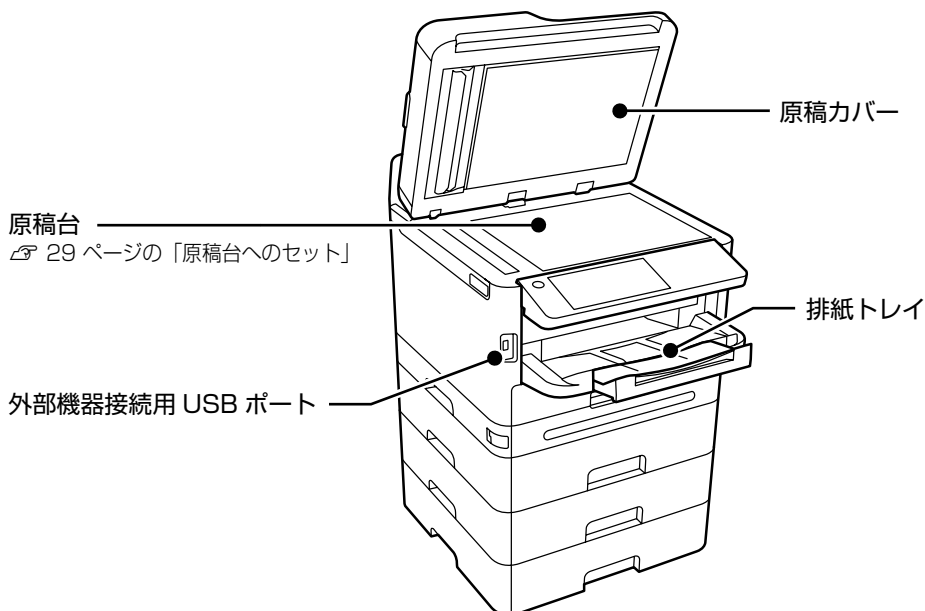
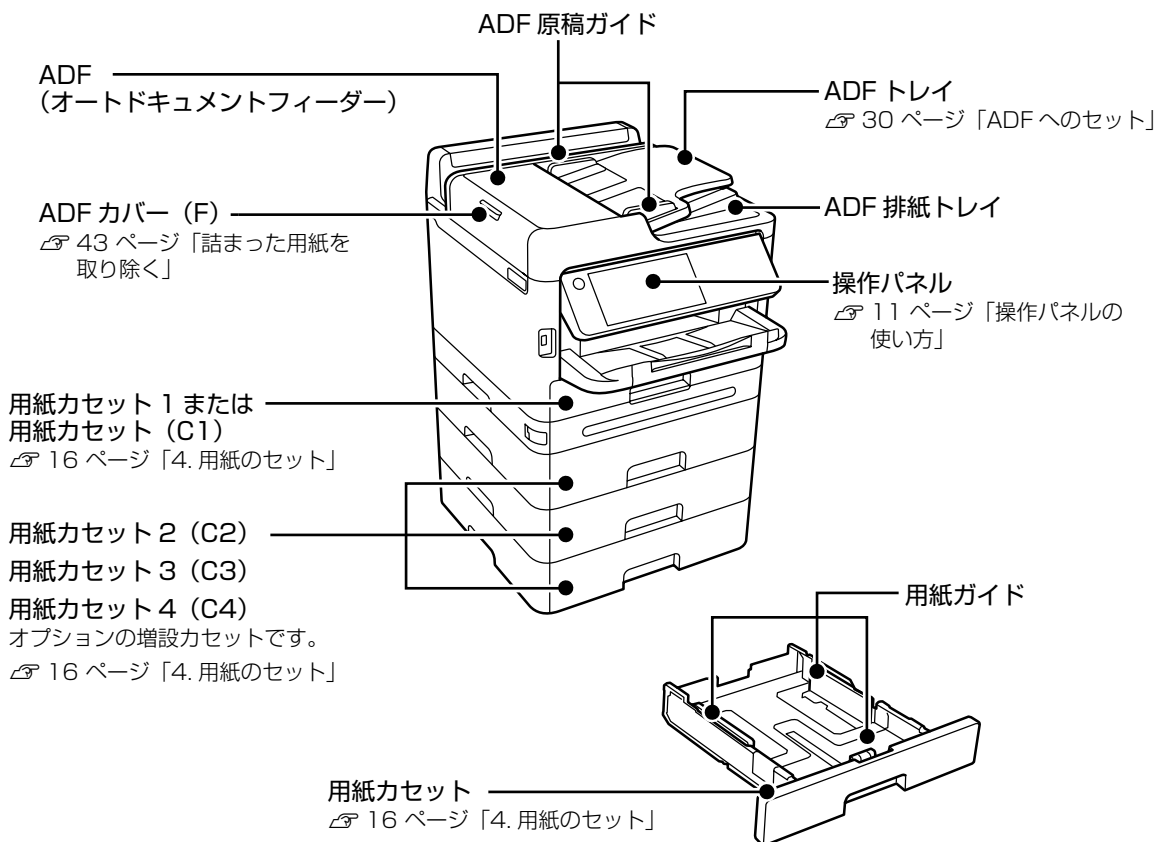
	<p>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。</p> <p>コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</p> <p>各種ケーブルを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。</p> <p>火災やけがのおそれがあります。</p> <p>マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。</p> <p>スキャナーユニットや ADF、プリンターカバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。</p> <p>けがをするおそれがあります。</p>	 <p>印刷用紙の端を手でこすらないでください。</p> <p>用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。</p> <p>本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。</p> <p>特に、子どものいる家庭ではご注意ください。</p> <p>倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。</p> <p>電源投入時および印刷中は、排紙ローラ一部に指を近付けないでください。</p> <p>指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。</p> <p>本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。</p> <p>インクが漏れるおそれがあります。</p> <p>不安定な場所で使用しないでください。</p> <p>傾いた状態で使用するとインクが漏れるおそれがあります。</p> <p>詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙力セットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。</p> <p>急に用紙や用紙力セットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。</p>
---	--	---

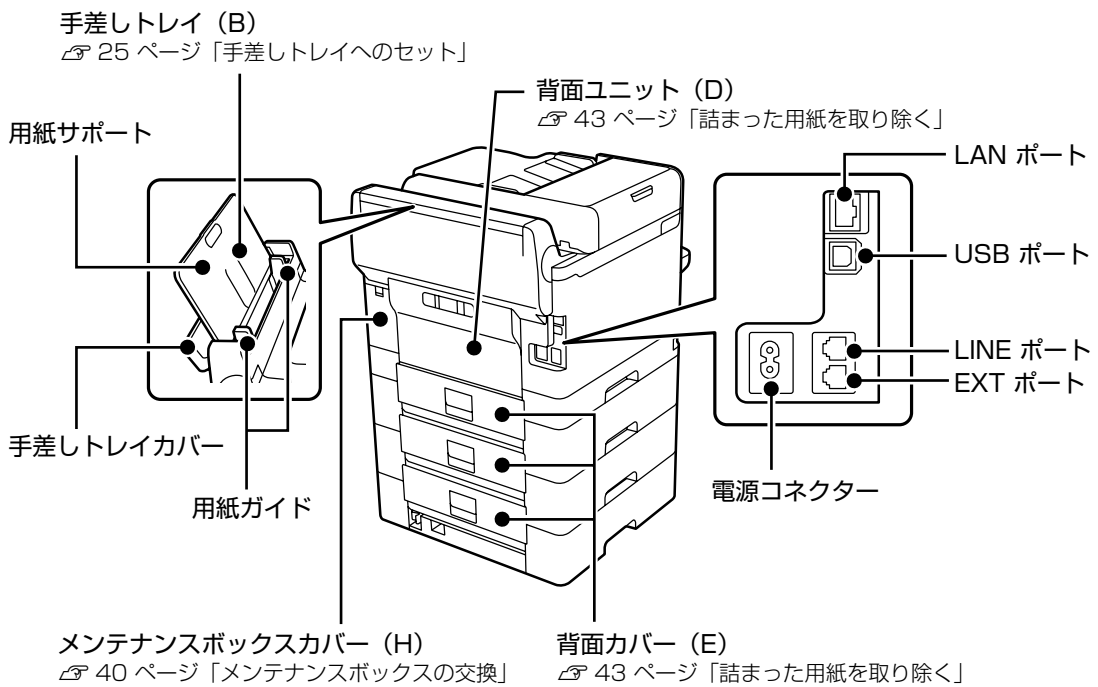
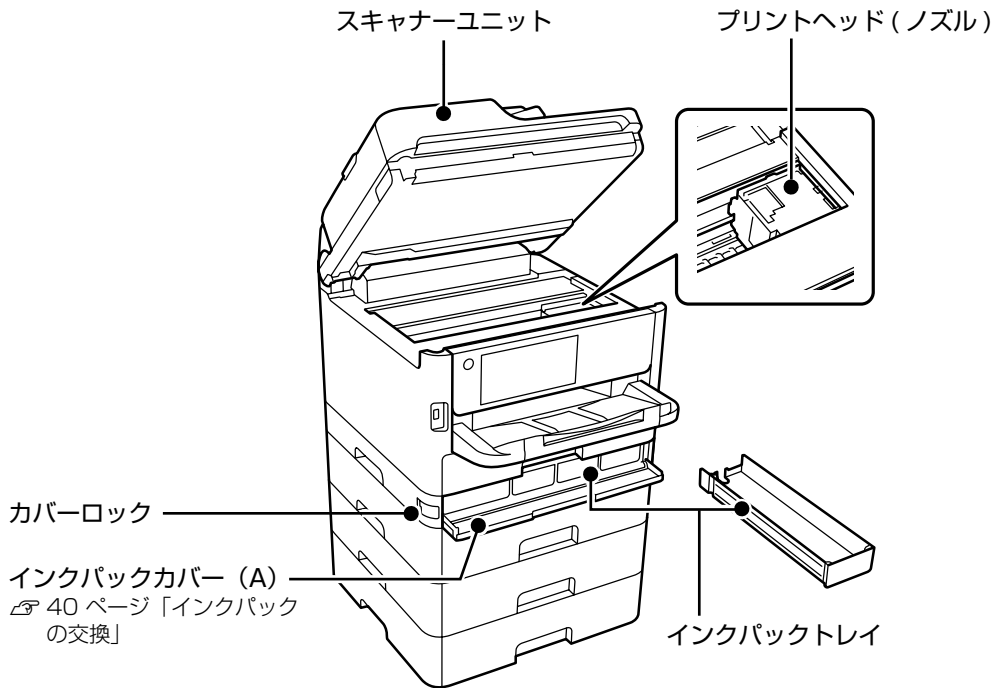
インクパックとメンテナンスボックスの取り扱い

⚠ 注意			
	<p>インクが皮膚に付着したときや目や口に入ったときは、以下の処置をしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">• 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。• 目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症を起こすおそれがあります。異常があるときは、速やかに医師に相談してください。• 口に入ったときは、速やかに医師に相談してください。		<p>インクパックやメンテナンスボックスを分解しないでください。 分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。</p>
			<p>インクパックは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、インクパックからインクが漏れるおそれがあります。</p>
			<p>インクパックやメンテナンスボックスは、子どもの手の届かない場所に保管してください。</p>

各部の名称

詳しくは『ユーザズガイド (Web)』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

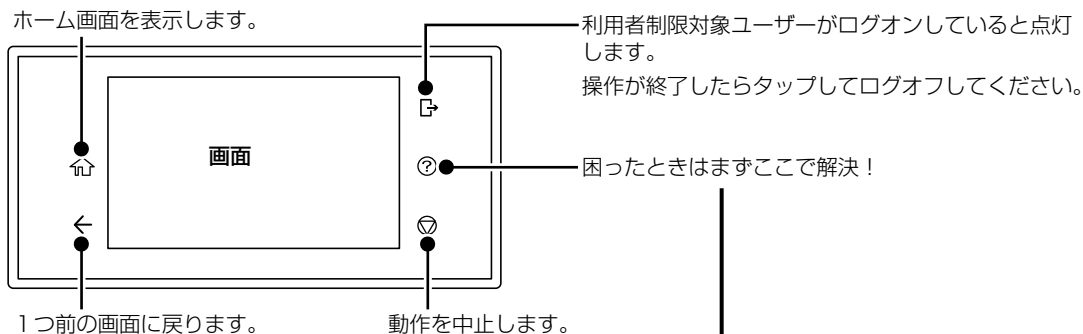
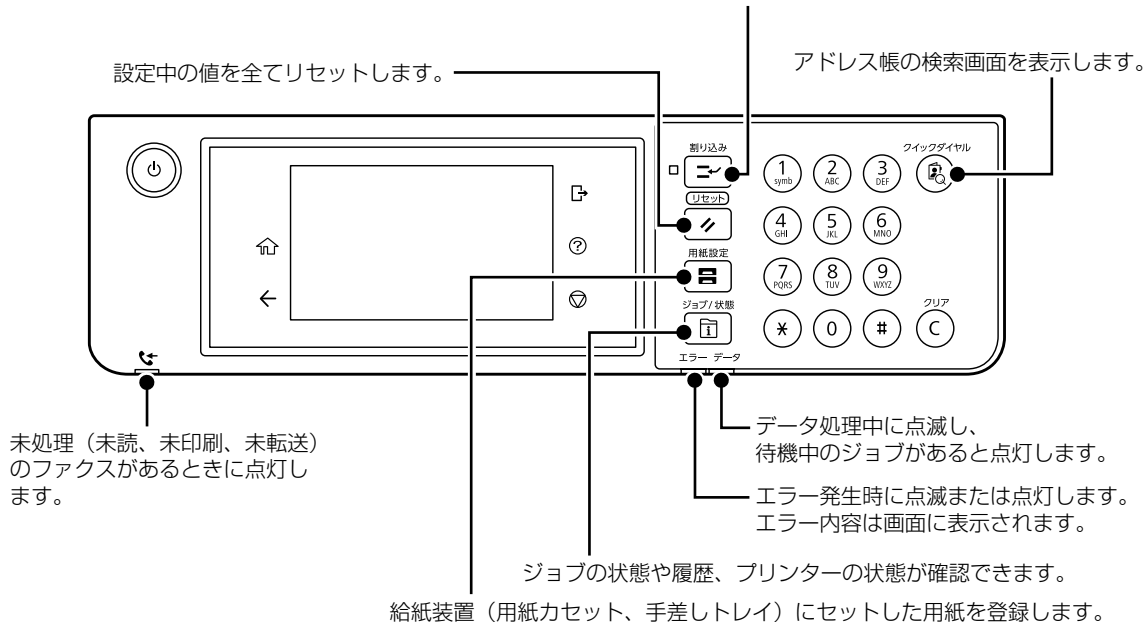




操作パネルの使い方

操作ボタンとランプ

実行中の印刷ジョブを中断し、プリンターが受信済みの印刷ジョブやコピーを割り込んで実行できます。
割り込み後はもう一度ボタンを押して、中断した動作を再開してください。



困ったときの対処方法や基本操作手順のアニメーションを見ることができます。

☞ 41 ページ「プリンターのヘルプで対処方法を見る」

「お客様診断シート」をタップすると、プリンター故障時に修理センターへ送付するシートを印刷できます。

☞ 50 ページ「サービスとサポートのご案内」

画面の見方と使い方

□ ホーム画面



実行中のジョブやプリンターの状態が表示されます。ジョブの実行中は、キャンセルボタンも表示されます。通常は、日付と時間が表示されます。

表示された数字は、未確認のファクス受信文書や実行中のジョブの件数です。

各モードが表示されます。表示はカスタマイズできます。

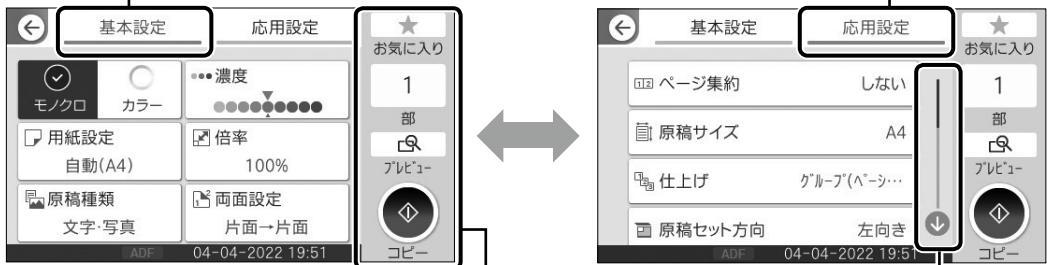
プリンターの状態がアイコンで表示されます。タップすると、現在の設定の確認や各設定のメニューにアクセスできます。

	ファームウェアの [通知設定] が有効の場合、新しいファームウェアがあるときに表示されます。
	インク残量とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。
	ネットワークの接続状態を示しています。
	[ミュート] と [動作音低減モード] の設定状態を示しています。
	タップするとスリープ状態になります。画面をタップすると復帰します。
	利用者制限時にアイコンをタップしてログインします。タップしてログオフします。

□ コピーやスキャンの設定画面

項目をタップして設定を変更します。グレーアウトの項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

タブをタップして、基本設定画面と応用設定画面を切り替えます



⚠: 設定できない組み合わせのときに表示されます。タップして内容を確認してください。

●: その項目が初期値から変更されたことを表します。

i: タップすると、説明が表示されます。

🌿: 環境に配慮した設定のときに表示されます。

現在の設定をお気に入りに登録したり、プレビューやコピーを実行します。項目は各モードによって異なります。

画面に続きがあるときはバーが表示されます。

⬆️⬆️ または画面を指で上下にフリックしてご覧ください。

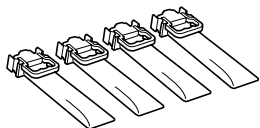
セットアップ

1. 準備

□ 付属品の確認

不足や破損しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- セットアップ用インクパック（4個）



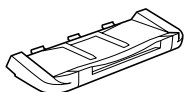
- 電源コード



- ソフトウェアディスク
(Windows 用)



- 排紙トレイ



- 保証書

- 使い方ガイド
(本書)

必要に応じて準備する

- USB2.0 ケーブル（A-B または C-B コネクタ）
プリンターとコンピューターを直接接続してお使いになるには、市販の USB ケーブルが必要です。




- RJ-11（6 極 2 芯）のモジュラーケーブル
プリンターに電話回線やお手持ちの電話機を接続してお使いになるには、市販のモジュラーケーブルが必要です。

□ ウェブサイトにアクセス

epson.sn（ウェブサイト）では、プリンターのセットアップから接続まで一連の流れでサポートします。

- ① インターネットブラウザに
< <https://epson.sn> >
入力してサイトを開く



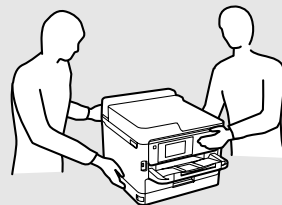
- ② 製品名を入力して  をクリックする
③ [セットアップ] をクリックして、画面の指示に従う

※ファクスを使用する場合は、16 ページ「6. 電話回線の接続」以降をご覧ください。詳細な設定方法が確認できます。

2. プリンターの設置

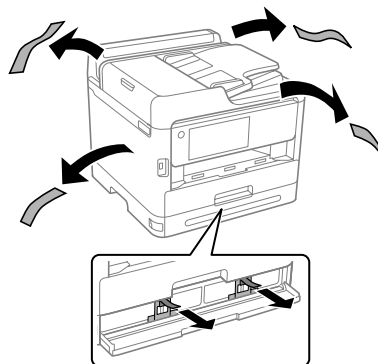
⚠ 注意

本製品はイラストで示す部分に手を掛け、2人以上で持ち上げてください。



1 テープ（青色）を全て取り外す

保護材の形状や個数、貼付場所などは予告無く変更されることがあります。

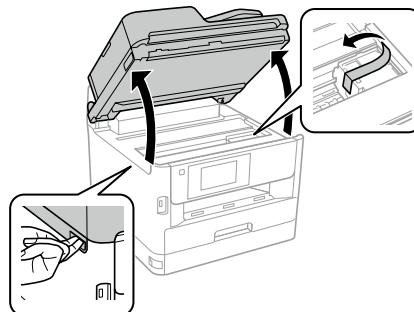


この保護材は捨てずに、輸送時には必ず取り付けてください。

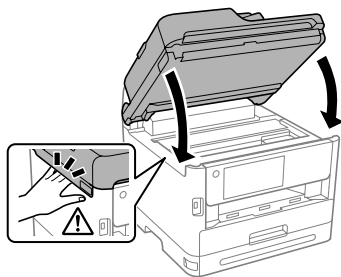


2 スキャナーユニットを開けて、内部のテープを剥がす

左右のくぼみに手を掛けて開けてください。



3 スキャナーユニットを閉める



⚠ 注意

スキャナユニットを閉めるときは、手や指を挟まないように注意してください。
けがをするおそれがあります。

増設カセットは別売りです。取り付けない場合は手順4に進んでください。

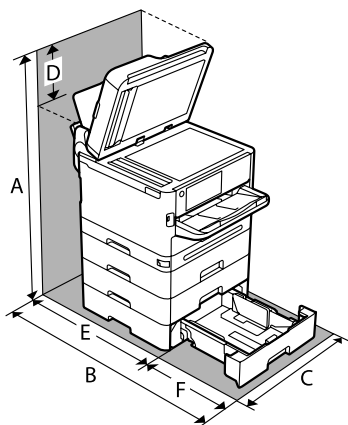
増設カセットユニットは3段取り付けることができます。取り付け手順は、『ユーザーズガイド (Web)』をご覧ください。

取り付け後、プリンタードライバーで増設カセットの設定が必要です。

4 プリンターを設置する

設置時の注意

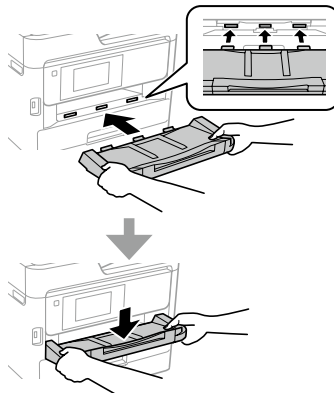
- 製品本来の性能を発揮するため、直射日光が当たる場所や冷暖房器具、加湿器の近くに設置しないでください。
- 本製品をお使いいただくために必要なスペースを確保してください。



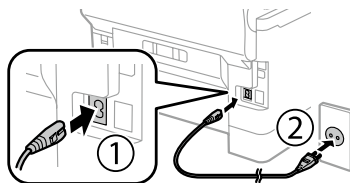
A	915.6 mm	D	258.9 mm
B	907 mm	E	475.5 mm
C	425 mm	F	431.5 mm

- その他の注意は、4 ページ「製品使用上のご注意」をご覧ください。

5 排紙トレイを取り付ける



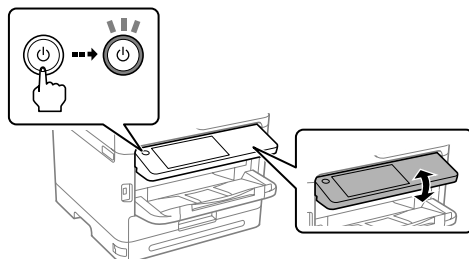
6 電源コードを本体とコンセントに差し込む



⚠ 警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

7 電源ボタンを押す



エラーが発生したら

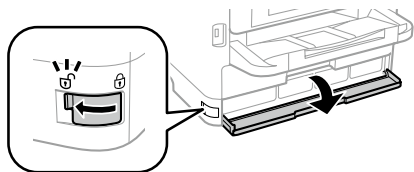
電源を切って、保護材などの取り忘れがないことを確認してから、電源を入れてください。

8 画面の指示に従って日時を設定する

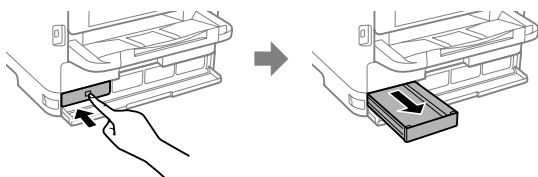


3. 付属のセットアップ用インクパック（4色全て）のセット

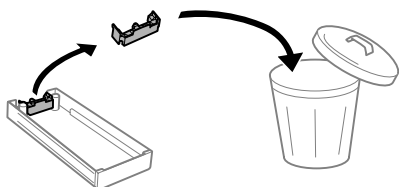
- 1** インクパックカバーを開ける



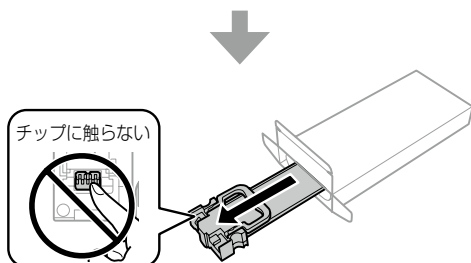
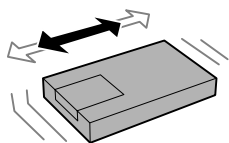
- 2** BKのインクパケットレイを押し引き出す



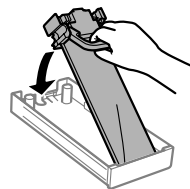
インクパケットレイから保護部材を取り外して捨ててください。



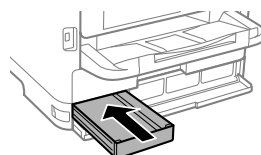
- 3** インクパックを10回程よく振ってから取り出す



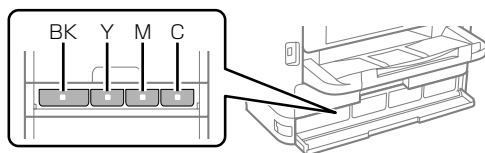
- 4** インクパックをインクパケットレイにセットする



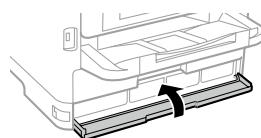
- 5** インクの記号を確認して挿入し、しっかりと押し込む



- 6** Y、M、Cの順に手順2～5と同様にセットします。



- 7** インクパックカバーを閉めて、画面に従いインク充填を始める



・充填が終了するまで電源を切ったりスキャナーユニットを開けたりしないでください。



- ・きれいに印刷できるかはノズルチェックで確認できます。
☞ 44 ページ「きれいに印刷できない」
- ・購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクパックよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。
- ・カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基づき、2回目以降のインクパックで算出しています。

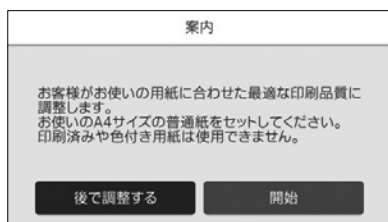
4. 用紙のセット

24 ページを参照して用紙をセットしてください。

🔗 24 ページ「用紙カセットへのセット」

5. 印刷品質の調整

きれいに印刷するための調整画面が表示されたら、画面に従って調整を進めてください。



6. 電話回線の接続

ファクスを使用しない場合は、18 ページ「8. プリンターとデバイスの接続」へ進んでください。

電話回線の状況、地域などの条件によって接続できないことがあるため、必ず、接続機器のマニュアルを参照してください。

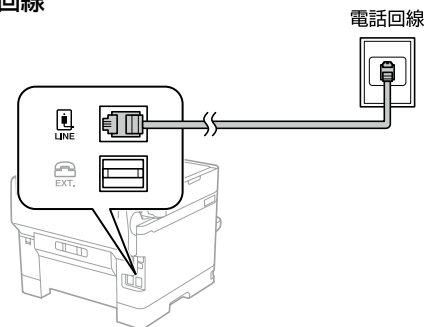
！重要

- 外付け電話機を接続するときのみ EXT. ポートのキャップを取り外してください。
- 電話線を分岐して電話機とプリンターを接続するなどのブランチ接続はしないでください。
- 落雷が頻繁に発生する地域では、サージプロテクターのご使用をおすすめします。

① プリンターと電話回線を接続する

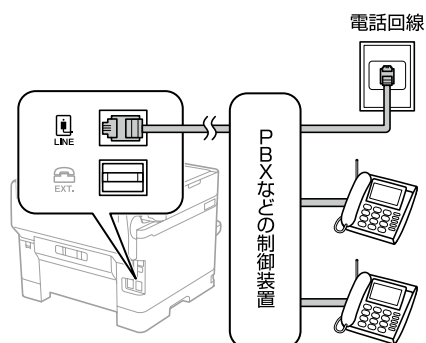
接続方法を選んで、図のとおりお手持ちの 6 極 2 芯 (RJ-11) のモジュラーケーブルを接続してください。

一般回線



構内交換機 (PBX)

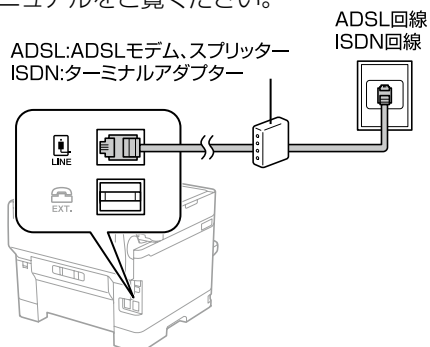
構内交換機を使った内線電話でご利用のときは、電話回線と本製品の間には PBX などの制御装置があります。



ADSL/ISDN

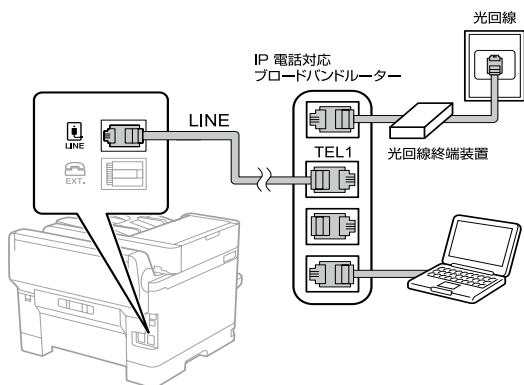
ADSL 環境で使用するときには ADSL モデム (別にスプリッターが必要な場合もあります)。ISDN 回線で使用するときはターミナルアダプターに接続してください。

設定の詳細はモデムまたはターミナルアダプターのマニュアルをご覧ください。



光回線

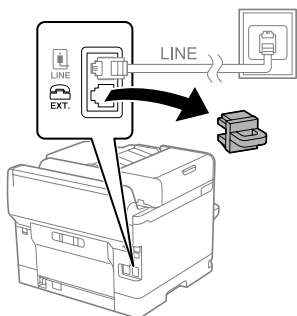
光回線で使用するときは IP 電話対応のブロードバンドルーターに接続します。設定の詳細はご契約の回線業者様に確認してください。



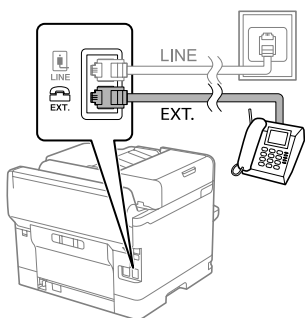
2 回線契約していないときは必ずルーターの TEL 1 (ポート名称はルーターにより異なります。A や 1 などの先頭の番号に) 接続してください。

② 1 つの電話回線でファクスも電話も使用する場合：プリンターとお手持ちの電話機を接続する

1 プリンターの EXT. ポートからキャップを外す



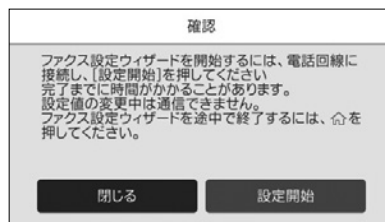
2 プリンターと電話機をモジュラーケーブルで接続する



7. ファクスの初期設定

用紙をセットすると以下の画面が表示されます。[設定開始] をタップして設定を開始します。

すぐに設定しない場合は [閉じる] をタップしてください。この画面は初回のファクスモード起動時に、再度表示されます。



1 送信元の名前を入力する

文字の入力方法は 31 ページ「文字の入力方法」をご覧ください。

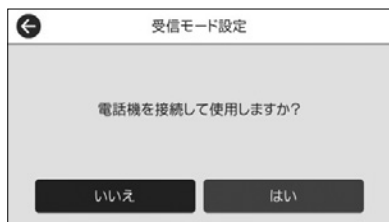


2 発信元番号を入力する



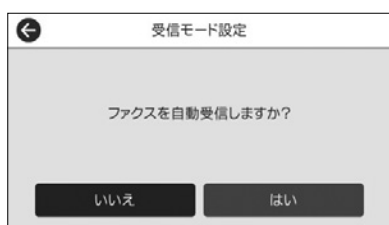
発信元の名前と番号は、送信ファクスのヘッダー情報になります。

- 3 プリンターに電話機を接続して使用するかどうかを選択する



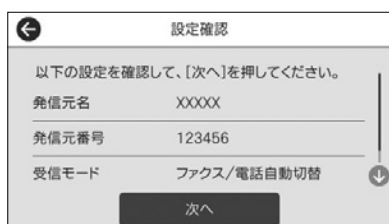
「いいえ」を選択すると、ファクスは自動で受信されます。

- 4 ファクスの受信方法を選択する
(手順 3 で「はい」を選んだ場合のみ)



「いいえ」を選択すると、ファクスを手動で受信します。「はい」を選択すると、ファクスと電話を自動で判別して、ファクスのみ受信します。

- 5 設定内容を確認して、次へ進む
修正するときは ← で戻ります。



- 6 設定内容を診断する
[診断開始] をタップします。

- 7 診断結果を印刷する
[印刷開始] をタップします。

レポートにエラーが表示されたら、レポートの指示に従って対処してください。プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って対処してください。

- 8 設定を終了する
表示された画面で [終了] をタップします。

8. プリンターとデバイスの接続

コンピューターやスマートデバイスから印刷するために必ず必要な作業です。コンピューターは、USB ケーブルまたはネットワーク（無線 LAN・有線 LAN）経由でプリンターと接続できます。epson.sn から接続済みの場合は、本作業は不要です。

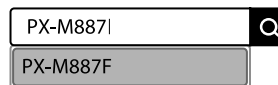
□ インターネットを使って接続

インターネットを使って接続すると、最新版のソフトウェアをインストールできます。

- 1 インターネットブラウザで下記 URL を入力してサイトを開く



- 2 製品名を入力して 🔍 をクリックする




- 3 [セットアップ] をクリックし、画面の指示に従って作業を進める

□ 製品に同梱されているソフトウェアディスクを使って接続

- 1 ソフトウェアディスクをコンピューターにセットする

2 [自動再生] 画面で [InstallNavi.exe の実行] を選択する

CD が自動再生されない場合

デスクトップメニューの [スタート] または  を右クリックし、メニューから [エクスプローラー] をクリックします。コンピューター (PC) のアイコンをクリックし、CD/DVD ドライブのアイコンをダブルクリックして実行します。

3 画面の指示に従って作業を進める

[テスト印刷] を実行すると、プリンターとデバイスが正常に接続できたか確認できます。

エプソンプリンターをご利用いただきましてありがとうございます。
プリンターとコンピューターとの接続が終了しました。

プリンターを使って、こんなことができます！

あらゆるコンテンツを「いつでも」「どこでも」「快適に」プリントできるサービスを提供します。

メールプリント Epson iPrint スキャン to クラウド機能 (スキャンしてクラウドへ) リモートプリント/ドライバー

ご利用いただけるサービスはプリンターにより異なります。各サービスの詳細は以下をご覧ください。
<https://www.epsonconnect.com/>

プリンターモニタリングサービスの設定

同梱の『プリンターモニタリングサービスのご案内』に記載のサービスをご利用になる場合は [プリンターモニタリングサービス設定] を有効にします。

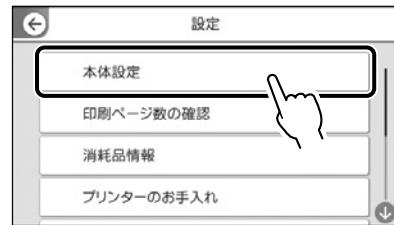
！重要

事前にネットワーク接続を完了し、インターネットに接続している必要があります。

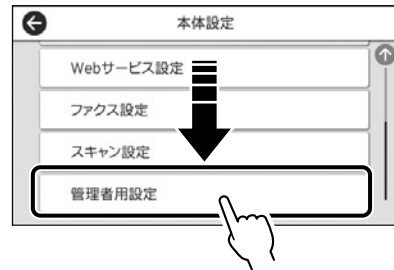
1 [設定] を選択する



2 [本体設定] を選択する

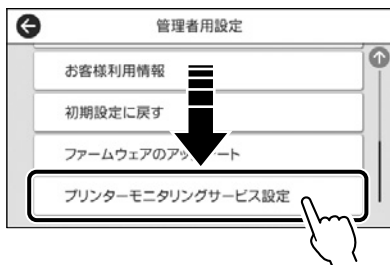


3 [管理者用設定] を選択する

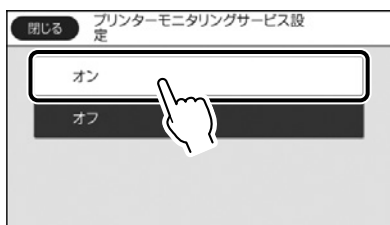


パスワード入力画面が表示された場合は、管理者パスワードを入力し、[決定] を選択してください。
管理者パスワードの詳細は、『ユーザーズガイド (Web)』をご覧ください。

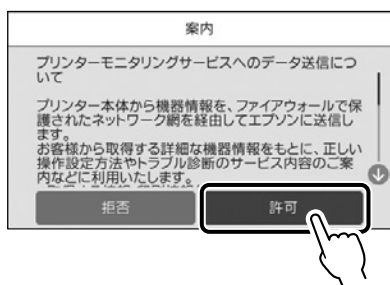
4 [プリンターモニタリングサービス設定] を選択する



5 [オン] を選択する



6 案内の内容を確認して [許可] を選択する
エプソンの専用サーバーとの通信が始まります。



7 ホーム画面に [本体情報を送信] メニューが表示されていることを確認する
サービスがご利用になれます。



印刷用紙のセット

対応用紙とセット可能枚数・設定

以下は2023年11月現在の情報です。「カセット2～4」はオプションです。

□ エプソン製専用紙（純正品）

きれいに印刷するために、用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている環境で使用してください。

文書の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
ビジネス普通紙	A4	用紙ガイドの ▼ マーク 下の線まで		80	ビジネス普通紙
両面上質普通紙 <再生紙>	A4	200	400	50	普通紙
インクジェット普通紙	A5	用紙ガイドの ▼ マーク 下の線まで		80	ビジネス普通紙

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
スーパーファイン紙	A4	80	80	70	スーパーファイン紙
フォトマット紙	A4	50	50	20	フォトマット紙

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
写真用紙クリスピー <高光沢>	A4、六切	50	50	20	写真用紙クリスピー
	2L判、KGサイズ、 L判	50	-	20	
写真用紙<光沢>	A4、六切	50	50	20	写真用紙
	2L判、ハイビジョン、 KGサイズ、L判	50	-	20	
写真用紙<絹目調>	A4	50	50	20	写真用紙
	2L判、L判	50	-	20	
写真用紙ライト <薄手光沢>	A4	50	50	20	写真用紙ライト
	2L判、KGサイズ、 L判	50	-	20	

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
スーパーファイン専用 ハガキ	ハガキ	50	-	30	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙

ラベル、名刺などの様々な用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
スーパーファイン専用 ラベルシート	A4	1	-	1	スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙 ^{*1}	A4	1	-	1	両面マット名刺用紙

*1：両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブサイト< epson.jp >で「両面マット名刺」などのキーワードで検索し、「よくあるご質問（FAQ）」の該当項目をご覧ください。

市販の印刷用紙

ハガキ（日本郵便株式会社製）

日本郵便株式会社製の郵便ハガキ（インクジェット写真用）は非対応です。

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
郵便ハガキ	ハガキ	50	50	30	郵便ハガキ
郵便ハガキ (インクジェット紙)	ハガキ	50	50	30	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ (インクジェット紙)
往復ハガキ	往復ハガキ	30	30	15	郵便ハガキ

封筒（75～100g/m²）

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
長形封筒 ^{*1 *2}	長形3号、4号	10	-	10	封筒
角形封筒 ^{*1 *2}	角形20号	-	-	1	封筒
洋形封筒 ^{*2 *3}	洋形1号、2号、 3号、4号	10	-	10	封筒

*1：コンピューターからの印刷は Windows のみ対応

*2：窓付き封筒は手差しトレイのみ対応

*3：宛名面のみ対応

普通紙 (64 ~ 90g/m²)

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
普通紙、コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 プレプリント ^{*1}	A4、A5、A6、 B5、B6、 Letter、Legal	用紙ガイドの 下の線まで	▼ マーク	80	普通紙 レターヘッド 再生紙 色つき プレプリント
	ユーザー定義 サイズ ^{*2} (mm) 85 ~ 215.9 x 125 ~ 355.6	用紙ガイド の▼ マー ク下の線ま で	-	-	
	ユーザー定義 サイズ ^{*2} (mm) 100 ~ 215.9 x 148 ~ 355.6	-	用紙ガイド の▼ マー ク下の線ま で	-	
	ユーザー定義 サイズ ^{*2} (mm) 64 ~ 215.9 x 125 ~ 6000	-	-	80	

*1：帳票など、あらかじめ定型書式が印刷された用紙

*2：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

厚紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数			用紙種類 (操作パネル)
		カセット1	カセット2~4	手差しトレイ	
厚紙 (91 ~ 160g/m ²)	A4、A5、A6、 B5、B6、 Letter、Legal	90	250	30	厚紙1
	ユーザー定義 サイズ ^{*1} (mm) 85 ~ 215.9 x 125 ~ 355.6	90	-	-	
	ユーザー定義 サイズ ^{*1} (mm) 100 ~ 215.9 x 148 ~ 355.6	-	250	-	
	ユーザー定義 サイズ ^{*1} (mm) 64 ~ 215.9 x 125 ~ 6000	-	-	30	
厚紙 (161 ~ 256g/m ²)	A4、A5、A6、 B5、B6、 Letter、Legal	-	-	30	厚紙2
	ユーザー定義 サイズ ^{*1} (mm) 64 ~ 215.9 x 125 ~ 6000	-	-	30	

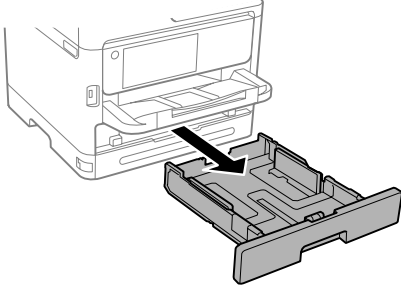
*1：操作パネルからのコピーや印刷は非対応

用紙カセットへのセット

増設カセットへも同じ手順でセットできます。

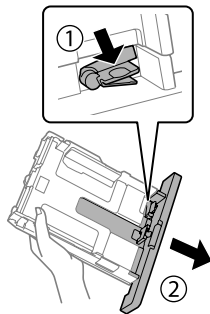
増設カセットを取り付けている場合、複数の用紙カセットを同時に引き出さないでください。

1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜く



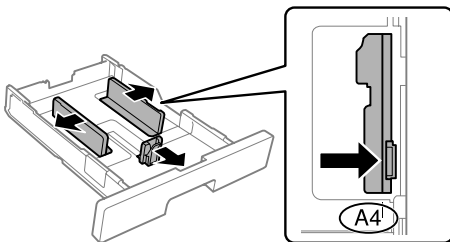
Legal (リーガル) サイズの用紙をセットした場合は、用紙カセット右下の延長レバーを押しながら、手前に引き伸ばします。

左手でカセットの奥側を持つとスムーズに引き延ばせます。

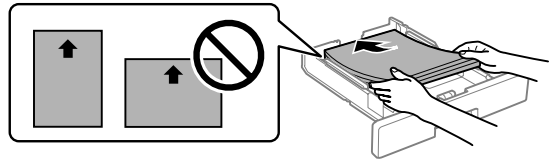


2 用紙をセットする

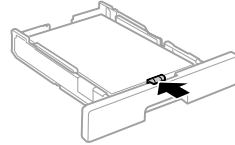
用紙ガイドをつまんでセットする用紙のサイズに合わせる



印刷する面を下にして縦長に用紙をセットする

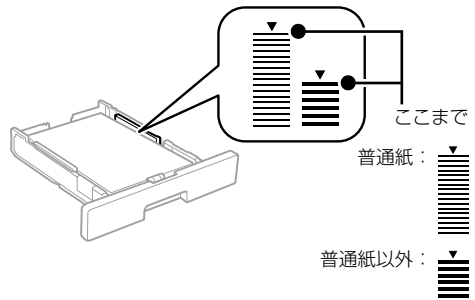


用紙ガイドをつまんで用紙に合わせる



3 用紙が図で示したとおりセットできていることを確認する

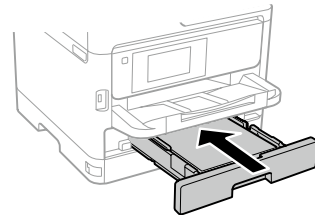
セット枚数は、用紙ガイドの▼マークを越えないでください。



！重要

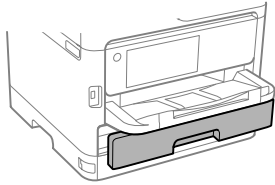
線を越えてセットすると給紙不良の原因となります。

4 用紙カセットをゆっくりプリンターに戻す

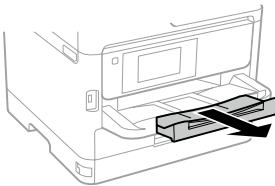


Legal(リーガル)サイズ用の紙をセットした場合は、用紙カセットを引き伸ばしているため、カセットは完全には収納されません。

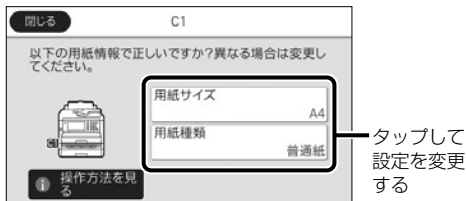
カチッと音のする位置まで戻してください。



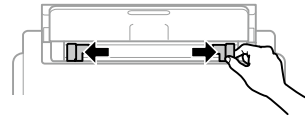
- 5** A4 サイズより長い用紙のセット時は排紙トレイを引き出す



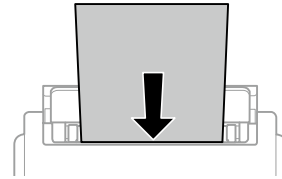
- 6** セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する



- 2** 用紙ガイドを広げる



- 3** 印刷する面を手前にして、手差しトレイの中央に用紙を縦長にセットする

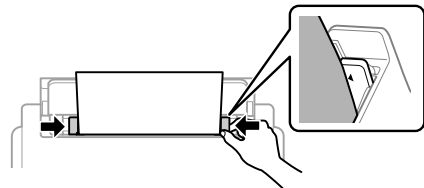


！重要

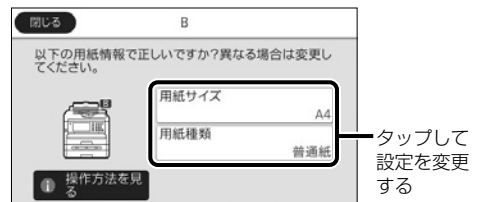
ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。

- 4** 用紙ガイドを用紙に合わせる

用紙が図で示した線の高さを超えていないことを確認してください。



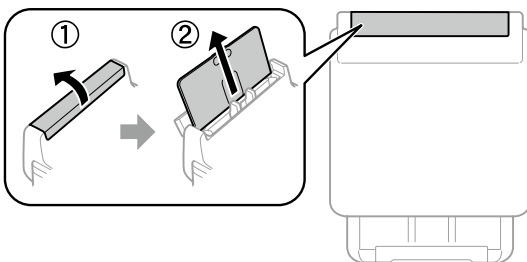
- 5** セットした用紙のサイズと種類を画面で設定する



手差しトレイへのセット

対応している全ての印刷用紙がセットできます。

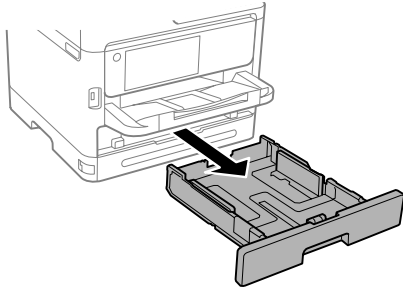
- 1** 手差しトレイカバーを開けて、用紙サポートを引き出す



封筒のセット

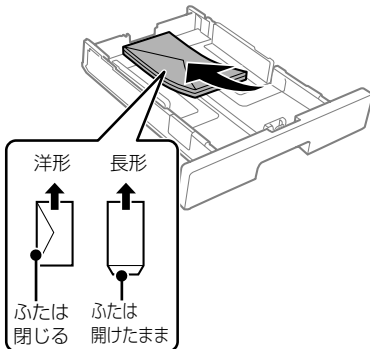
□ 用紙カセット 1 にセット

- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセット 1 を引き抜く

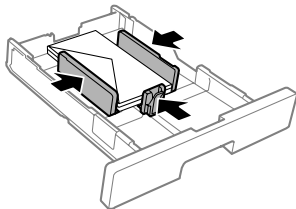


2 用紙をセットする

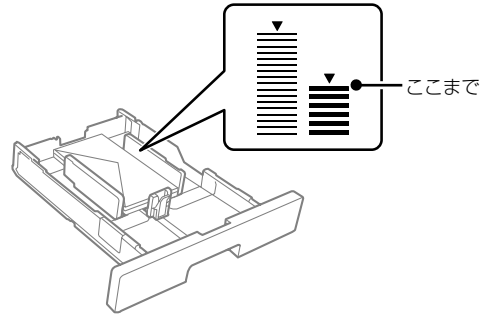
印刷面を下にして用紙を置く



用紙ガイドをつまんで用紙に合わせる



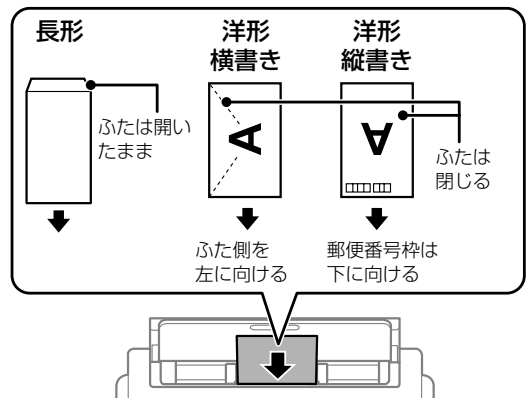
- 3 用紙が図で示した線の高さを超えていないことを確認する



- 4 用紙カセット 1 をゆっくりプリンターに戻す

□ 手差しトレイにセット

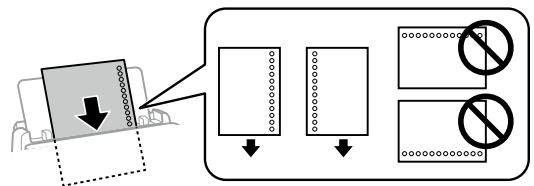
印刷面を手前にして、用紙ガイドの ▲ マークを超えないようにセット



穴あき用紙のセット

手差しトレイに 1 枚だけセットできます。

対応サイズ：A4、B5、A5、A6、Letter、Legal

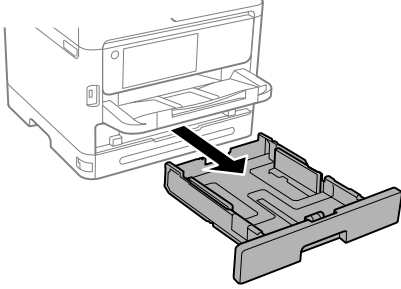


- 印刷データは、穴の位置に印刷されないように余白設定して作成してください。
- 自動両面印刷はできません。

ハガキのセット

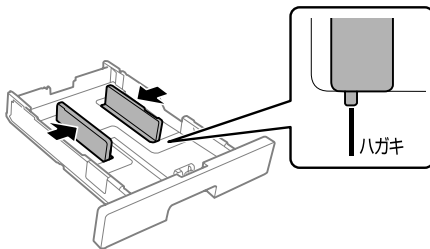
□ 用紙カセットにセット

- 1 プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜く

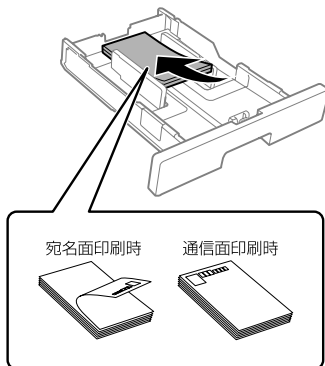


- 2 用紙をセットする

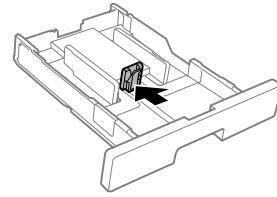
「ハガキ」サイズに合わせる



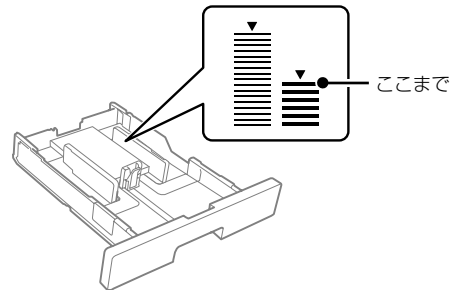
印刷面を下にしてセット



用紙ガイドをつまんで用紙に合わせる

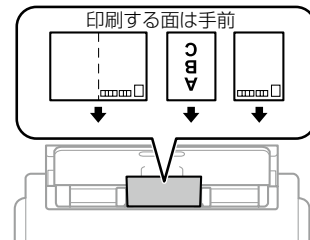


- 3 用紙が図で示したとおりセットできていることを確認する



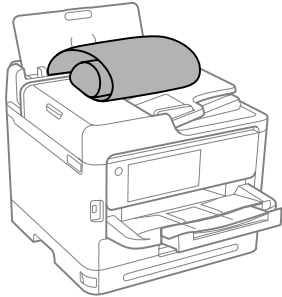
□ 手差しトレイにセット

印刷面を手前にして、用紙ガイドの ▲ マークを超えないようにセット



長尺紙のセット

手差しトレイにセットします。印刷したいサイズに裁断した用紙をセットしてください。用紙サイズは [ユーザー定義サイズ] を選択してください。



- 用紙の切断面は直角にしてください。切断面が斜めになっていたり波打ったりしていると、正常に給紙されないことがあります。
- 長尺紙は排紙トレイで保持できません。箱などを準備して用紙が床面に落ちないようにしてください。
- 給排紙中の用紙に触らないでください。手を傷付けたり、印刷品質が悪くなる場合があります。

原稿のセット

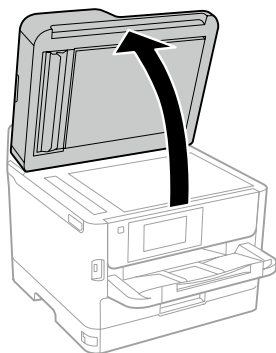
原稿台へのセット

⚠ 注意

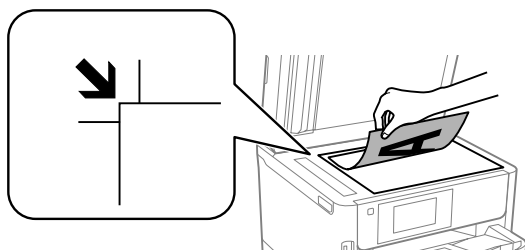
原稿カバーを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

1 原稿カバーを開ける

原稿台が汚れていたら拭いてください。



2 スキャンする面を下にして、原点マークに合わせて原稿を横向きに置く

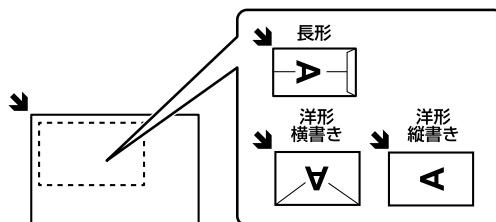


- 上端から最大 1.5 mm、左端から最大 1.5 mm の範囲はスキャンできません。
- ADF と原稿台の両方に原稿がセットされているときは、ADF のスキャンが優先されます。

封筒をセットする場合

！重要

封筒のふたは必ず閉じてください。ガラス面に接着剤が付着して画像汚れの原因になります。



3 原稿カバーをゆっくり閉める

設定画面で原稿サイズを指定してください。

！重要

- 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。
- 原稿を強く押さえ付けないでください。強く押さえ付けると、読み取った画像にシミやムラ、斑点が出る場合があります。
- 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。
- 原稿の読み取りが終了したら、原稿を取り除いてください。長時間セットしたままにすると、原稿台に張り付くことがあります。

ADF へのセット

セットできる原稿は以下です。

対応原稿サイズ	A6*、A5*、A4、B5、Letter、Legal*（最大 216 × 356 mm）
用紙種類	普通紙
紙厚（坪量）	64 ~ 95 g/m ²
セット可能枚数	Legal：10 枚 その他：50 枚または 5.5 mm（総用紙厚）

*：片面スキャンのみ

！重要

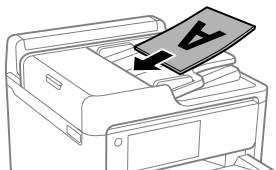
以下のような原稿を ADF にセットすると紙詰まりの原因になります。これらの原稿は原稿台にセットしてください。

- 折り跡やしわがある、破れている、劣化している、反っている原稿
- ルーズリーフや穴の開いた原稿
- のりやホチキスの針、クリップなどが付いている原稿
- シールやラベルなどが貼られている原稿
- 形が不規則、裁断角度が直角でない原稿
- とじられて（製本されて）いる原稿
- 透明や半透明な原稿（OHP シートなど）、感熱紙や裏カーボンのある原稿

1 ADF 原稿ガイドを広げる



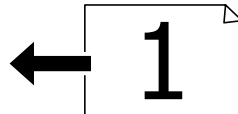
2 スキャンする面を上にして原稿をセットする



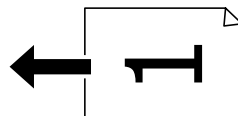
ページ集約（割り付け）する場合

2 枚の原稿を 1 枚の用紙にコピー（割り付け）するときは原稿の向きを下図のようにセットしてください。

- 原稿を上向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[原稿セット方向] は [読める向き] を選択してください。

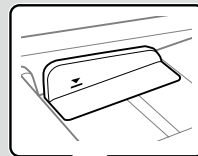


- 原稿を左向きにセット
コピーの [応用設定] タブで [ページ集約] - [2in1] を選択して、[原稿セット方向] は [左向き] を選択してください。

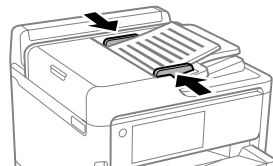


！重要

- スキャン中に原稿を追加しないでください。
- ADF の三角マークが示す線を越えてセットしないでください。



3 ADF 原稿ガイドを原稿の側面に合わせる



アドレス帳の登録

宛先登録

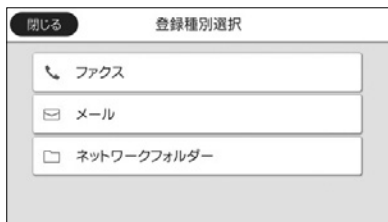
スキャンやファクスの宛先をアドレス帳に登録しておく、簡単に宛先を入力できます。

アドレス帳には、宛先とグループの合計で200件まで登録できます。

1 ホーム画面から [設定] - [本体設定] - [管理者用設定] - [アドレス帳管理] - [アドレス帳登録・変更] を選択する

2 [宛先登録] - [宛先を作成] を選択する

3 登録したいアドレスの種類を選択する
種類によって、アドレス帳に登録する内容は異なります。



4 必要な内容を登録する
必ず登録する項目は「必須項目」と表示されます。



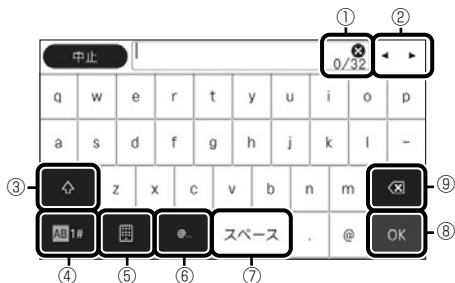
常用に設定するとファクスやスキャンの宛先タブに表示されます。



5 [OK] をタップする

文字の入力方法

設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。



①	入力可能な文字数が表示されます。
②	表示エリアでカーソルを移動します。
③	大文字と小文字を切り替えます。
④	文字種を切り替えます。
⑤	入力画面を切り替えます。
⑥	メールアドレスなどでよく使われるドメインが選択できます。
⑦	スペースを入れます。
⑧	確定します。
⑨	カーソルの左の文字を削除します。

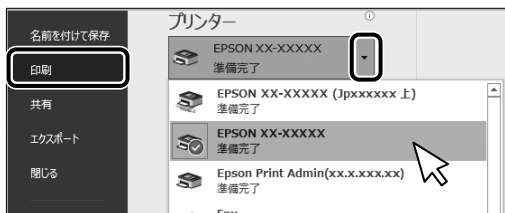


コンピューターからの印刷の流れ

Windows の手順を例に説明します。アプリケーションソフトによってメニューや操作が異なります。

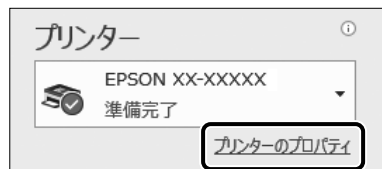
1

アプリケーションの印刷メニューから、プリンターを選択する



2

[プロパティ] をクリックする



プリンタードライバーの画面が開きます

便利な印刷機能 (Windows)



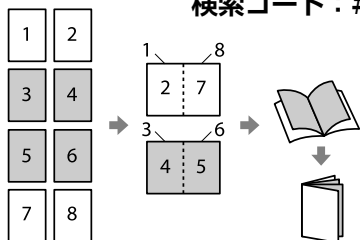
詳しくは『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

Q 検索

冊子になるように印刷

ブックレット (冊子になるようにページを並び替えた) 印刷ができます。



検索コード：#000

視認性を向上させて印刷

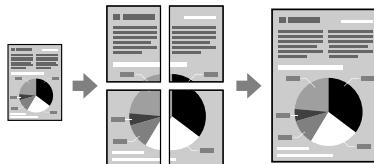
色付きの文字やグラフ、イメージデータを修飾 (下線や背景を付けるなど) して視認性を高めた印刷ができます (カラーユニバーサルプリント)。

検索コード：#002

ポスターのように大きく印刷

1 ページのデータを複数の用紙に分割して印刷し、印刷した用紙を貼り合わせることでポスターのように大きく印刷できます。

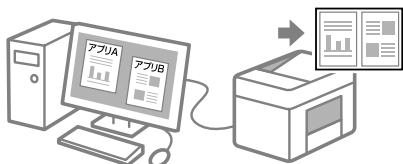
検索コード：#003



異なるデータを 1 つにまとめて印刷

異なるアプリケーションソフトで作成した複数のドキュメントを 1 つにまとめて印刷できます。

検索コード：#001



透かしを入れて印刷

任意のテキストの追加や透かしの詳細な設定もできます。

検索コード：#004



3

印刷設定して、[OK] をクリックする



4

部数を設定して、[印刷] をクリックする

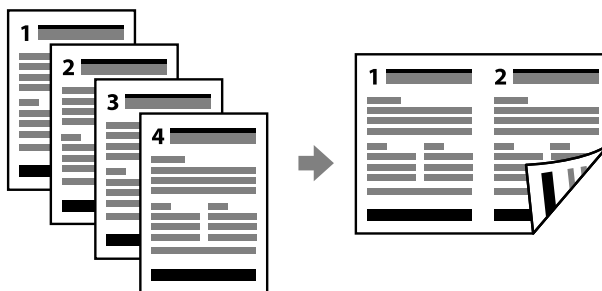


ちょっとアドバイス - 用紙を節約して印刷 -

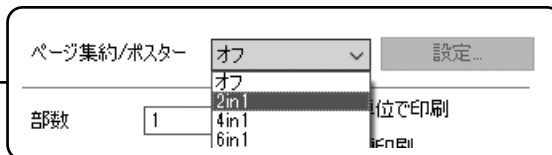
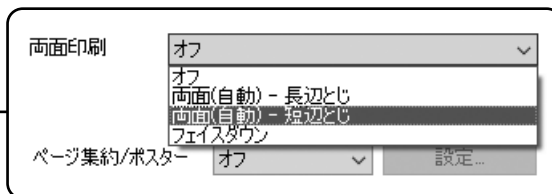
両面印刷と割り付け印刷を併用すれば、用紙を節約できます。

データ：A4、4 ページ

印刷：A4 両面、1 枚



プリンタードライバーの画面



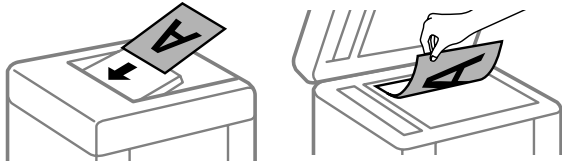


コピー

コピー操作の流れ

1

原稿をセットする



29 ページ「原稿のセット」

2

【コピー】を選択する



便利なコピー機能



詳しくは『ユーザーズガイド (Web)』で検索！

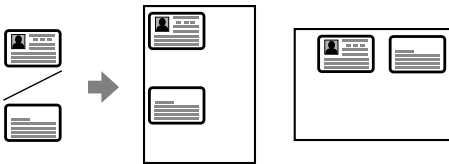
#XXX (検索コード)

Q 検索

身分証などのカードをコピー

免許証やマイナンバーカードなどの表裏を1枚の用紙に並べてコピーできます。

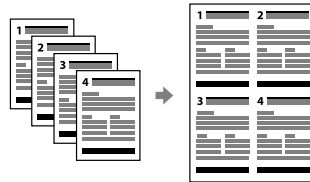
検索コード：#100



複数枚の原稿を1枚にコピー

複数枚の原稿を1枚の用紙に縮小してコピー。用紙を節約できます。

検索コード：#102



パンチ穴を消してコピー

ルーズリーフの穴やファイリングされた書類のパンチ穴を消してコピーできます。

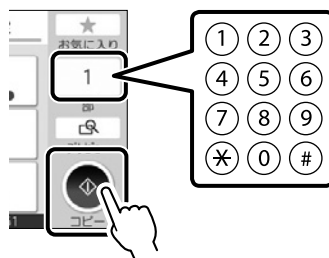
検索コード：#101



3 コピーの設定をする

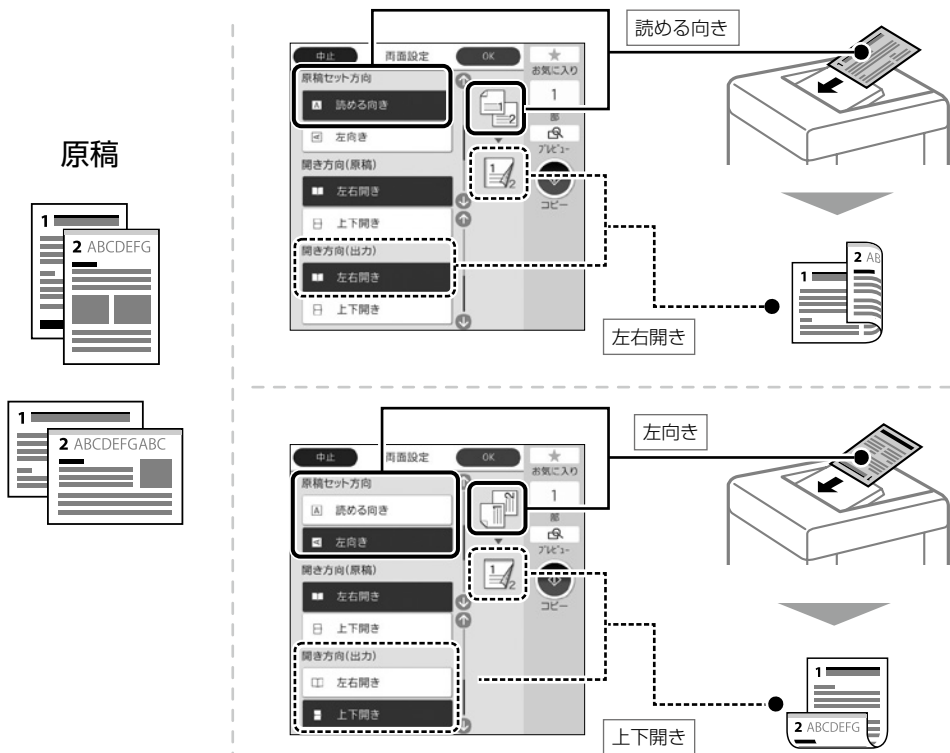


4 部数を入力して ⏏ をタップする



ちょっとアドバイス - 両面コピーの設定 -

両面コピーをする場合、原稿を置く向きや、とじしろ位置の設定によってコピー結果が変わります。原稿セット方向（文字をどちらに向けて置くか）、コピー結果の開き方向（とじしろを起点にしてどちらに開くか）を設定し、画面のアイコンで向きを確認しましょう。



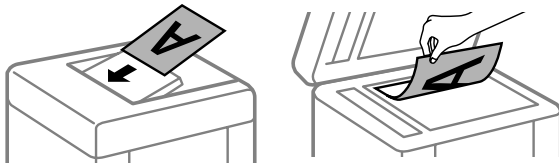


スキャン操作の流れ

スキャン

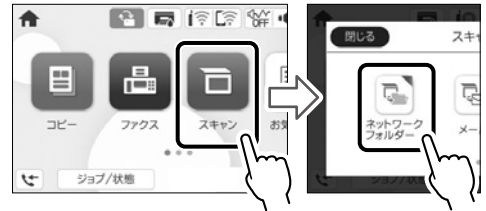
ここでは、スキャンデータをネットワーク上の指定フォルダーに保存する設定を説明します。

1 原稿をセットする



29 ページ「原稿のセット」

2 「スキャン」を選択して、スキャンメニューを選ぶ



便利なスキャン機能



詳しくは『ユーザズガイド (Web)』で検索！

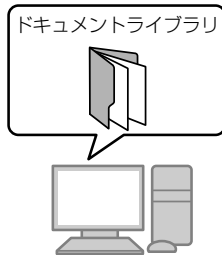
#XXX (検索コード)

× Q 検索

コンピューターに保存

スキャンデータをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。

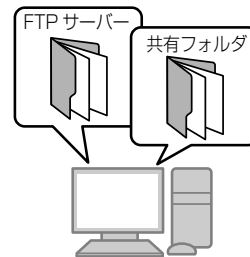
検索コード：#200



ネットワーク上のフォルダーに保存

スキャンデータをネットワーク上の指定フォルダー（共有フォルダやFTPサーバー）に保存します。

検索コード：#203



外部メモリーに保存

スキャンデータをプリンターにセットした外部メモリーに保存します。

検索コード：#201

クラウドに保存

スキャンデータをクラウドサービスに保存します。

検索コード：#204

メールに添付して送信

スキャンデータをメールに添付して、プリンターから直接送信します。

検索コード：#202

スマートデバイスからスキャン

iPrint（スマートフォン用アプリ）からスキャンします。指定のフォルダーに保存したり、メール送信もできます。

検索コード：#205

3

保存先を指定し、必要に応じてスキャンの設定をする



4

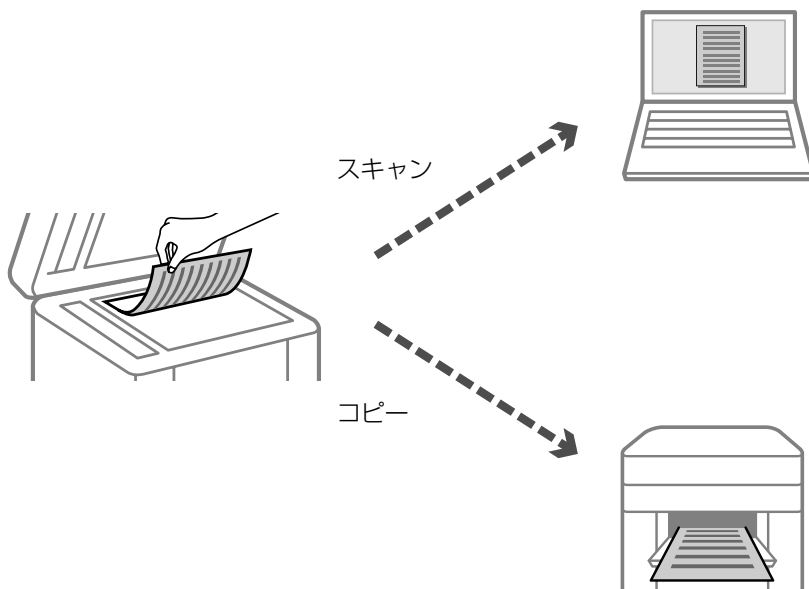
◇ をタップする



ちょっとアドバイス - スキャンって? -

スキャンは、読み取った原稿を画像ファイルなどにデータ化します。書類をデータ化することで、面倒な整理や収納場所も不要になります。また、スマートデバイスなどにまとめてらくらく持ち運びができ、外出先でもファイルを見ることができます。

コピーは、そのデータ化した画像ファイルを紙に印刷するまでの一連の作業をいいます。

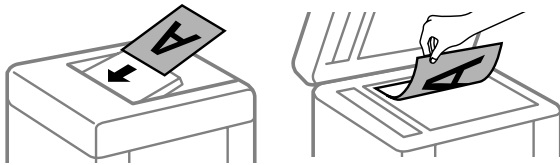




ファクス

ファクス操作の流れ

1 原稿をセットする



29 ページ「原稿のセット」

2 「ファクス」を選択する



便利なファクス機能



詳しくは『ユーザズガイド (Web)』で検索！

#XXX (検索コード)

× Q 検索

送信結果のレポートを印刷する

ファクスを送信すると、結果のレポートが印刷できます。

検索コード：#300

ファクス誤送信の防止

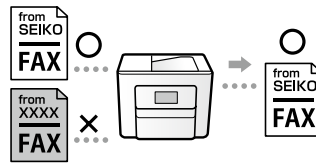
送信開始前に宛先確認画面を表示できます。

検索コード：#301

迷惑ファクスの防止

特定の宛先からのファクス受信を拒否できます。広告などの不要なファクスを受信しません。

検索コード：#302



受信ファクスを画面で確認してから印刷

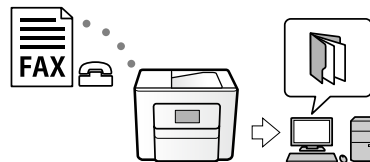
通常、受信したファクスは自動で印刷されます。受信文書を保存する設定にしておくと、プリンターの画面で確認してから、印刷するか削除するかを選択できます。必要なファクスだけ印刷すれば、紙やインクが節約できます。



検索コード：#303

受信ファクスをコンピューターに保存

受信ファクスをコンピューター上の任意のフォルダーに保存します。ファクスを受信したことをコンピューターで確認でき、印刷もできます。



検索コード：#304

3 宛先を指定し、必要に応じてファクスの設定をする



4 送信ボタンをタップする



ちょっとアドバイス - 宛先の指定 -

宛先は、事前に登録されている宛先のリストから選択するか、直接入力して指定します。指定できる件数は、モノクロ送信は 200 件まで、カラー送信は 1 件のみです。

ファクスレポート印刷の設定やポーリング送信などができます。

直接入力：
宛先のファクス番号を入力します。ダイヤル中にポーズ（約 3 秒の待ち時間）を入れる場合はハイフン (-) を入力します。

アドレス帳：
アドレス帳に登録されている宛先から指定します。新規登録もできます。

宛先履歴：
履歴リストから指定します。

【宛先】 タブ：
常用登録されている宛先から指定します。

消耗品の交換

インクパックの交換

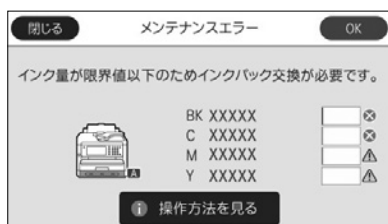
□ インクパックを交換する

！重要

- ・事前に「ユーザーズガイド (Web)」の「インクパック取り扱い上のご注意」を確認してください。
- ・交換は速やかに行い、インクパックを取り外した状態で放置しないでください。


交換のメッセージが表示されたら、プリンターの画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。

🔗 55 ページ「純正インクパックの型番」



インクパックをセットするときは、インクパックの形を整えてからセットしてください。変形したままだと正しくセットできず、インク残量が正常に表示されないことがあります。

□ インク残量を確認する

インク残量は、ホーム画面で  をタップして確認します。ホーム画面から [設定] - [消耗品情報] の順にタップしても確認できます。インクが少なくなっても、交換のメッセージが表示されるまで使用できます。

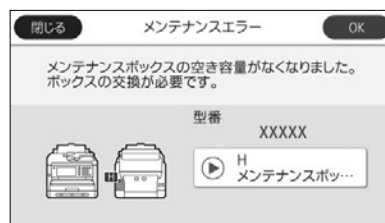
メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

プリンターの画面に交換のメッセージが表示されたら、再生ボタンをタップして画面に表示された操作手順を見ながら交換してください。

交換のメッセージが表示されるまでは印刷できません。

🔗 55 ページ「メンテナンスボックスの型番」



困ったときは

プリンターのヘルプで対処方法を見る



操作パネルから ② - [困ったときは] の順に選択すると、以下の対処方法を確認できます。


- 印刷結果がおかしい
- 原稿の読み取り結果がおかしい
- ネットワーク接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- 用紙が汚れる、インクが付着する
- 意図しない用紙に印刷される
- USB 接続中のコンピューターから印刷できなくなった
- ファクス送信したのに相手に届かない
- ファクスランプが消えない、アイコン上に数字が表示される
- ファクス受信したのに印刷がなかなか始まらない
- ネットワークにつながらなくなった
- 無線 LAN 接続の設定方法がわからない

操作パネルにメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。その他のメッセージは『ユーザーズガイド (Web)』をご覧ください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラーが発生しました。電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。エラーコード：XXXX	プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示される場合は、エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 以下のエラーコードが表示されたときは、各給紙装置のセット可能枚数を確認してください。 000181、000184 ☞ 21 ページ「対应用紙とセット可能枚数・設定」
プリンターエラーが発生しました。詳しくはマニュアルをご覧ください。印刷以外の機能は使用できません。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口にて修理を依頼してください。ただし、スキャンなど、印刷以外の機能は使用できます。
プリンターエラーが発生しました。詳しくはマニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口にて修理を依頼してください。
XX に用紙を補充してください。用紙サイズ：XX 用紙種類：XX	表示された給紙装置に用紙をセットして、用紙カセットにセットしたときは奥までカセットを挿入してください。
増設カセットユニットの接続可能数を超過しています。電源を切ってから接続数を減らしてください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	増設できるカセットユニットは3段です。それ以上の増設カセットユニットは取り付けの逆の手順で取り外してください。

メッセージ	対処方法
XX が故障したため、印刷できません。別の給紙装置からは印刷できます。	電源を入れ直して、用紙カセットをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示される場合は、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
インク量が限界値以下のためインクパック交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクパックと交換してください。
XX の給紙ローラーが交換時期に近づいています。	給紙ローラーは定期交換部品です。交換時期に達すると、表示された用紙カセットから正しく給紙できなくなります。お早めに新しい給紙ローラーを用意してください。
XX の給紙ローラーが交換時期に達しました。	給紙ローラーは定期交換部品です。新しい給紙ローラーと交換してください。
メンテナンスボックスの交換時期が近付いています。	メンテナンスボックスは定期交換部品です。交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、空き容量がなくなると印刷できなくなります。お早めに新しいメンテナンスボックスを用意してください。
ダイヤルトーンが検出できません。	[設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [基本設定] - [接続回線]の順に選択して、[構内交換機 (PBX)] を選択すると問題が解決することがあります。外線発信番号が必要な環境では、[構内交換機 (PBX)] を選択した後に、外線発信番号を登録してください。登録後に外線の宛先にファクス送信するときは、外線発信番号の代わりに# (シャープ) を入力します。これにより通信がより確実になります。 それでも同じメッセージが表示される場合は、[ダイヤルトーン検出] を無効にしてください。ただし、ファクス番号の最初の番号が抜けるなど、間違った番号にダイヤルしてしまう可能性があります。
ファクスデータ量が上限に達したため、ファクス受信できませんでした。ホーム画面下部の [ジョブ / 状態] を押して確認してください。	以下の理由で処理が済んでいない受信文書を処理してください。 <ul style="list-style-type: none"> プリンターのエラーなどで印刷されていないプリンターのエラーを解除してください。エラーの内容と対処方法は、<input type="checkbox"/> ボタンを押して [プリンター] を選択すると確認できます。 保存先のコンピューターまたは外部メモリーに保存されていない保存されていない受信文書は、<input type="checkbox"/> ボタンを押して [ジョブ] を選択すると確認できます。保存するには、保存先のコンピューターを起動するか、外部メモリーをプリンターに接続してください。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IP アドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Config を起動してルート証明書を更新してください。
コンピューターでプリンターのポート設定 (IP アドレスなど) やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	[プリンター] メニューの [プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB 接続: [USBXXX] ネットワーク接続: [EpsonNet Print Port]
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

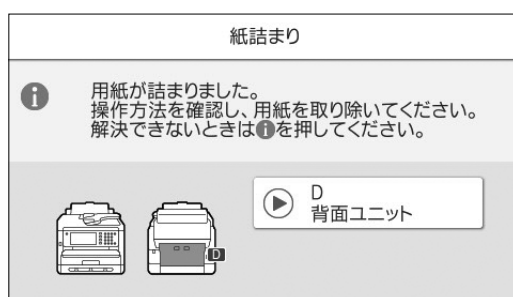
メッセージ	対処方法
Recovery Mode Update Firmware	<p>ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。</p> <p>以下の手順でもう一度アップデートをしてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンピューターとプリンターを USB ケーブルで接続します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>！重要</p> <p>リカバリーモード中はネットワーク接続できません。USB 接続のみ可能です。USB ケーブルは、USB2.0 タイプ A-B または C-B を使用します。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをコンピューターにダウンロードしてアップデートを開始します。
<p>給紙に失敗しました。C1 を引き抜き、プリンター内部に用紙が残っていないことを確認して用紙をセットし直してください。</p>	<p>用紙カセット 1 を引き抜き、プリンター内部に詰まった用紙を取り除きます。その後用紙カセット 1 をセットし直します。それでも給紙できないときは、給紙ローラーロックの位置が正しいことを確認してください。給紙ローラーロックの位置が正しくないときは、指で給紙ローラーロックを押して正しい位置にしてください。給紙ローラーロックの位置は Web 動画マニュアルをご覧ください。</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;">  </div>

詰まった用紙を取り除く

プリンターの画面に表示された指示に従って用紙を取り除いてください。

【紙詰まり】の考えられる原因

- 用紙が正しくセットされていない
- 対应用紙以外の用紙を使用している
- 用紙の量が多い
- 紙片や異物がある



⚠ 注意

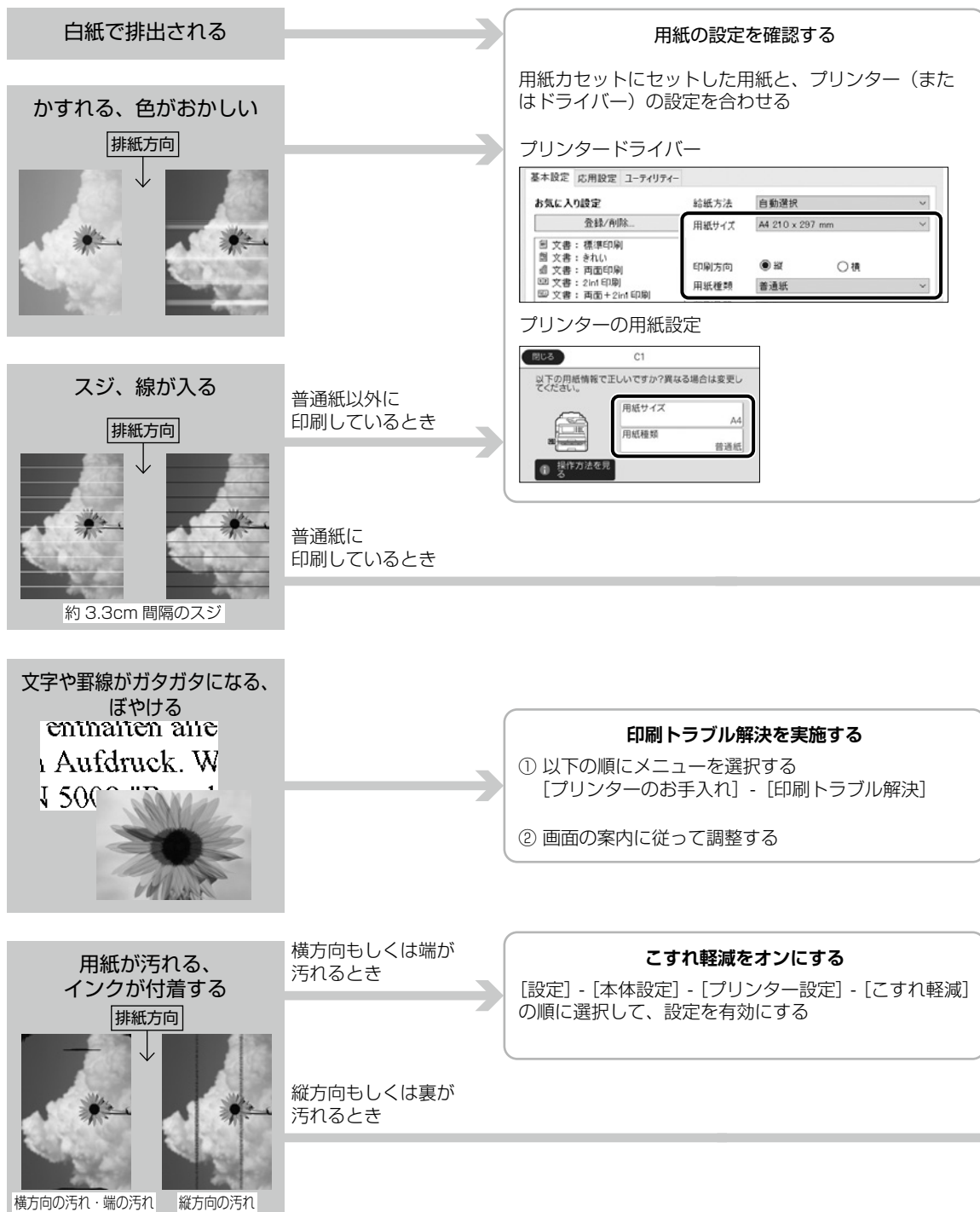
プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンに触れないでください。プリンターが動き出してけがをすおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

！重要

用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

きれいに印刷できない

以下のフロー図に従って対処方法をお試しください。



- コンピューターやプリンターなどの画面に表示される色と印刷結果では、色合いに差が生じることがあります。
- 印刷結果がおかしいときの対処方法は、プリンターのヘルプからも確認できます。



印刷トラブル解決を実施する

- ① 以下の順にメニューを選択する
[プリンターのお手入れ] - [印刷トラブル解決]
- ② 画面の案内に従って調整する

白いスジが
直らないとき

印刷品質の設定を変更する

印刷設定画面で、[印刷品質] を
[きれい] に設定する

印刷トラブル解決を実施する

- ① 以下の順にメニューを選択する
[プリンターのお手入れ] - [印刷トラブル解決]
- ② 画面の案内に従って調整する

黒いスジが
直らないとき

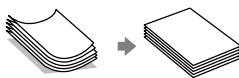
双方向印刷をオフにする

[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [双方向印刷]
の順に選択して、設定を無効にする

双方向印刷を無効にすると印刷速度が低下します。

用紙を平らにする

セットした用紙が 3mm 以上
反っているときは、反りと反対
に丸めるなどして平らにする



用紙経路をクリーニングする

- ① 以下の順にメニューを選択する
[プリンターのお手入れ] - [内部ローラークリーニング]
- ② 画面の案内に従ってクリーニングする

それでも解決できない

1 さらに詳しい対処法を
調べる

『ユーザーズガイド (Web)』
の「困ったときは」

2 製品に関して質問や
相談をする

☎ 52 ページ「お問い合わせ先」

3 修理を依頼する

☎ 50 ページ「サービスとサポートのご案内」

困ったときは

クリーニングをしても目詰まりが改善されない

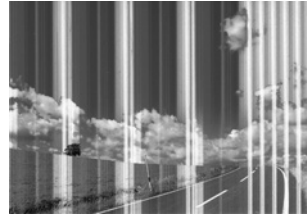
ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で12時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。

インクジェットプリンターはインクの乾燥などにより、プリントヘッドのノズル（インクを出す穴）が詰まってしまうことがあります。ノズルが詰まると、印刷結果にスジ（線）が入ったり、色合いがおかしくなったりします。また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。



正常

こんな結果に・・・



全体や部分的にスジが入る

ノズル詰まりの原因

油性ペンなどにペン先の乾燥を防ぐキャップがあるように、プリンターにもインクの乾燥を防ぐためのキャップがあります。☞ ボタンを押して電源を切ると、自動的にキャップがされるようになっています。完全に電源が切れる前にコンセントを抜くと、正しくキャップされず、インクが乾燥して詰まってしまいます。



無線 LAN (Wi-Fi) 接続で印刷できない

- プリンタードライバーを再インストールするか、ルーターやプリンターを再起動する。
- ネットワーク接続で Windows をお使いの場合は、[接続診断ツール]（コンピューター用アプリ）を使ってコンピューターとプリンターの接続状態を確認する。

☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「接続診断ツール」と検索！

ファクスが受信できない / 接続がおかしい

- ① ホーム画面から [設定] - [本体設定] - [ファクス設定] - [ファクス診断] の順に選択する
- ② 画面の指示に従って、ファクス機能診断を開始して結果レポートを印刷する。
- ③ 診断レポートが印刷されたら、診断結果と対処方法を確認する

☞ 詳しくは、『ユーザーズガイド (Web)』で「ファクス診断」と検索！

受信ファクスをメールに転送できない

『ユーザーズガイド (Web)』の「管理者向け情報」 - 「プリンターを使うための設定」 - 「ファクスを使えるようにする」 - 「受信ファクスの保存と転送を設定する」をご覧ください。

Epson Scan2 が起動しない

- コンピューターの日本語入力システムを ATOK から Microsoft IME に変更する。
- コンピューターとプリンターの SSID を合わせる。
- Epson Scan2 を再インストールするか、ルーターやプリンターを再起動する。

動作音大きい

[動作音低減モード] を有効にしてください。ただし、印刷速度が遅くなります。
設定方法は、『ユーザーズガイド (Web)』の「困ったときは」をご覧ください。

その他のトラブル

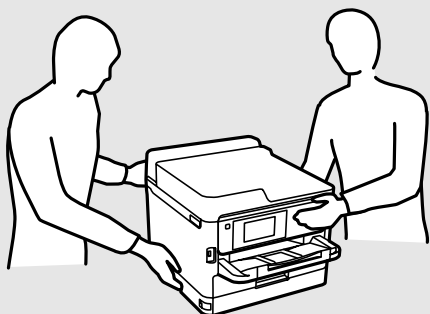
その他のトラブル対処法は、『ユーザーズガイド (Web)』の「困ったときは」、またはウェブサイト < epson.jp/faq/ > の「よくある質問 (FAQ)」をご覧ください。

プリンターの輸送準備

プリンターを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは以下の手順で梱包します。

⚠ 注意

- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをすることがあります。
- プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所を持って、無理のない姿勢で2人以上で運んでください。無理な姿勢や1人で持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをすることがあります。



- プリンターを移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。

! 重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクパックは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1 電源ボタンを押してプリンターの電源を切る

2 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜く

! 重要

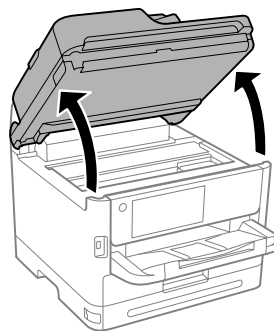
消灯後に抜かないと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を全て取り外す

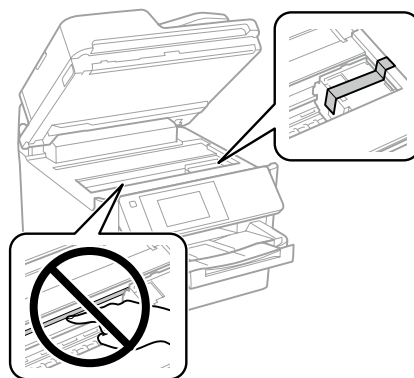
4 セットされている全ての印刷用紙を取り除く

5 原稿と外部メモリーがセットされていないことを確認する

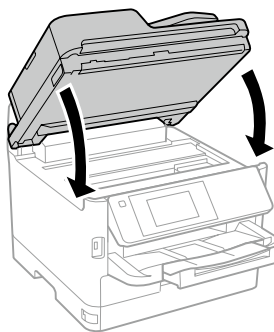
6 スキャナーユニットを開ける



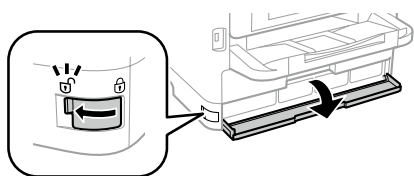
7 プリントヘッドが動かないように市販のテープなどでしっかり固定する



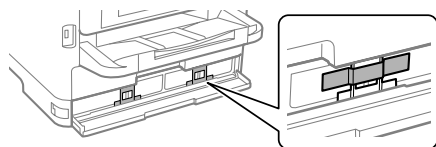
8 スキャナーユニットを閉める



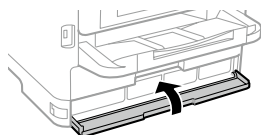
9 インクパックカバーを開ける



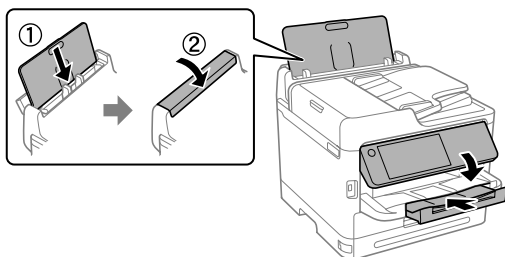
10 インクパケットレイが開かないように、付属の保護材を市販のテープなどで貼り付ける



11 インクパックカバーを閉める



12 以下のように梱包できる状態にする



13 排紙トレイを本体から取り外す



14 増設カセットユニットが取り付けられている場合は取り外す

15 保護材を取り付けた後、箱に入れる

輸送後は…

プリントヘッドを固定したテープを剥がしてください。輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやプリントヘッドの位置調整をしてください。

➤ 44 ページ「きれいに印刷できない」

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、52 ページの「お問い合わせ先」をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- ・スピーディーな対応 – スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- ・もしものときの安心 – 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- ・手続きが簡単 – ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- ・維持費の予算化 – エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお問い合わせください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

☞ 41 ページ「困ったときは」

□ 保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認いただき、ご提示ください。「お買い上げ年月日」「販売店名」の記載がない場合は、保証書と共に、購入の証憑（領収書、納品書等）となるものを添付のうえご提示ください。

保証書は大切に保管してください。

□ 補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

予告なく外観や仕様、補修用性能部品および消耗品の保有期間などを変更することがあります。

□ 保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- ・ お問い合わせいただいた販売店
- ・ 修理のお申し込み窓口

☞ 52 ページ「お問い合わせ先」

□ 保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none"> 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 	年間一定の保守料金	
	持込保守	<ul style="list-style-type: none"> お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 修理の都度発生する修理代・部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償（出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償（出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取修理（ドア to ドア）		<ul style="list-style-type: none"> ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。 	有償（引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償（引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込／送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償（基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*: 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくこととなります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

アフターサポート・サービスのご案内

お問い合わせの前に



サポート情報サイト

最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。

epson.jp/support/



FAQ (よくあるご質問)

困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。

epson.jp/faq/



製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。



LINEまたはWebチャットで相談する

自動応答は
24時間365日
いつでも受付



epson.jp/linespm/



メールで相談する

epson.jp/mail/



電話で相談する

エプソンインフォメーションセンター

050-3155-8700

有料サービスのご案内

お客様のパソコンを遠隔で確認してのサポートや、スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をレクチャーするサービスもごさいます。

epson.jp/assist/

修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/



出張修理サービス

ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。

Webで申し込む
epson.jp/119/

電話で申し込む
050-3155-8600



引取修理サービス

ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです(有償)。

Webで申し込む
epson.jp/door/

電話で申し込む
050-3155-7150



消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。



エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/



ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

会員制情報提供サイト(MyEPSON)

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/



上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス(BIJ) 2022.03

お客様診断シート

ご使用の製品と一緒に修理センターへ送付いただくシートです。

修理に出す前にしていただきたいこと

- ①以下のチェック項目をご記入ください。
 - ②記入後、製品と一緒に修理センターへ送付してください。
- 不具合の解析時間が短縮されることがあります。

切り取り

Q1：いつ頃から故障が発生していますか？

- 使用開始直後から ある程度使用してから（購入後_____年_____ヶ月頃から） その他（_____）

Q2：故障の発生頻度を教えてください。

- 使用するたびに発生 頻繁に発生する 稀に発生する 初めて その他（_____）

Q3：お客様の製品の症状をお聞かせください。

ヘッドクリーニングを3回程度試してみましたか？

- はい いいえ

以下のあてはまる症状の□に、
チェック [✓] を入れてくだ
さい。

ヘッドクリーニングを3回程度実施してください。それでも目詰まりが解消されないときは、12時間以上放置したあと、再度目詰まりの状態を確認してください。

<印字異常のとき>

- 色が出ない スジが入る（縦スジ 横スジ） 色味がおかしい（濃淡 かすれ 色が出ない）
色むら/かすれがある 用紙が汚れる（印刷する面全て 裏汚れ 前端 後端）
文字や線がすれる/2重になる ヘッドクリーニングしても復帰できない（実施したクリーニング回数：_____回）
その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<用紙の給紙/排紙不良のとき>

- 用紙が詰まる 詰まった紙が取れない 給紙されない 同時に数枚排出される
白紙で排出される 用紙が斜めに印刷されて出てくる 用紙が出てこない

異常が発生する用紙種類、用紙サイズをご記入ください。

用紙種類：_____， 用紙サイズ：_____， 用紙メーカー名：_____

- その他（_____）

【お願い】 差し支えないようでしたら、お客様のプリンターで発生した印刷異常の結果（可能であれば5～10枚）を、製品と一緒に送付してください。不具合解析時間が短縮されることがあります。

<エラー発生のとき>

- プリンターエラーが頻繁に発生する（エラーコード：_____） 電源が切れない/入らない
パネルにエラーメッセージが表示される（エラー内容：_____）
その他（_____）

<認識不良のとき>

認識しない物を選んでください。

- インクカートリッジ/インクパック HDD USBフラッシュメモリー メモリーカード
コンピューター（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN） スマートフォン/タブレット
アクセスポイント/無線ルーター スキャナー（接続方法：USB 無線LAN 有線LAN）
その他（_____）

認識しない物のメーカー、型番をご記入ください。

メーカー名：_____ 型番：_____

<その他>

上記にお客様の症状が該当しない場合には、こちらにご記入をお願いいたします。

切り取り

消耗品のご案内

純正インクパックの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクパックを使用することをお勧めします。純正品以外のものご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正インクパックは以下のとおりです。

画面の表示	色	型番	
BK	ブラック	IP11KA	IP11KB
C	シアン	IP11CA	IP11CB
M	マゼンタ	IP11MA	IP11MB
Y	イエロー	IP11YA	IP11YB

型番の末尾が B のものは、A より容量が多くなっています。

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。純正品の型番は以下のとおりです。

型番：PX4MB10

消耗品の回収と廃棄

□ インクパックの回収

エプソンは使用済み純正インクパックの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

< epson.jp/recycle/ >

□ メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスの回収は「引取回収サービス」をご利用ください。詳しくはエプソンのウェブサイト< epson.jp/recycle/ >をご覧ください。

□ インクパックやメンテナンスボックスの廃棄

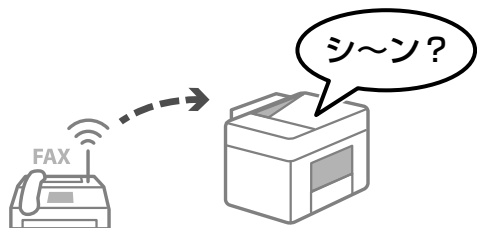
一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

よくあるお問い合わせ

～ お問い合わせの前にご確認ください～

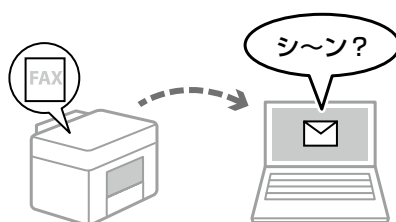
ファクスが受信できない

📄 46 ページ



受信ファクスをメールに転送できない

📄 47 ページ



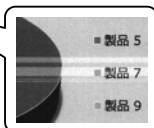
きれいに印刷できない

📄 44 ページ

罫線がガタガタ、ぼやける

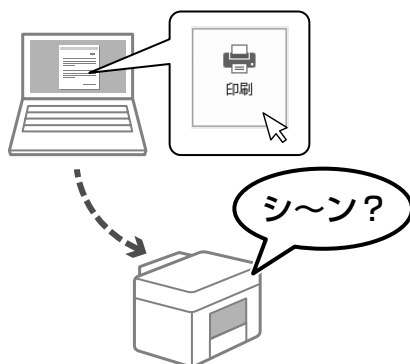


スジが入る、かすれる



無線 LAN (Wi-Fi) 接続で印刷できない

📄 46 ページ



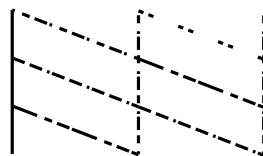
EPSON Scan2 が起動しない

📄 47 ページ



目詰まりがクリーニングしても改善しない

📄 46 ページ



LINE や Web チャットでかんたんお問い合わせ

自動応答は 24 時間、365 日いつでも受付



スマートデバイスは
こちらからアクセス！

コンピューターは
以下の URL からアクセス！

epson.jp/linespm/

その他のサービス・サポート 📄 52 ページ「お問い合わせ先」



414481300

© 2023 Seiko Epson Corporation
2023 年 11 月発行
Printed in XXXXXX